




**Luiリモートスクリーン for Android  
ユーザーズガイド**

# ユーザーズガイドについて

ご紹介	<p>巻頭 Luiリモートスクリーンでできること (p.ix)</p> <p>Luiリモートスクリーンとはどんなものなのか、また、Luiリモートスクリーンのおすすめの使い方などについてご紹介しています。</p>
準備と設定	<p>PART1 ご使用前の準備 (p.1)</p> <p>ご使用になる前に準備していただくものについて説明しています。</p> <p>PART2 子機登録設定 (p.17)</p> <p>宅内や外出先からLuiリモートスクリーンを使うときに必要な設定について説明しています。</p>
Luiリモートスクリーンを使う	<p>PART3 リモートスクリーンの使い方 (p.37)</p> <p>NECの独自技術を使ったLuiリモートスクリーンの代表的な機能、「リモートスクリーン」の使い方について説明しています。</p>
必要に応じてお読みください	<p>PART4 設定を変更する (p.73)</p> <p>子機の設定方法や、親機の追加手順などについて説明しています。</p> <p>PART5 トラブル解決 (p.79)</p> <p>トラブルが起こったときの解決方法について説明しています。</p> <p>付 録 (p.95)</p> <p>外出先でLuiリモートスクリーンを使うときのコツやソフトのアンインストールなどについて説明しています。</p>

## ユーザーズガイドの表記について

### ◆ユーザーズガイドで使用している記号や表記には、次のような意味があります

 <b>チェック</b>	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
 <b>メモ</b>	利用の参考となる補足的な情報や、用語について説明しています。
 <b>参照</b>	関連する情報が書かれている所を示しています。

### ◆ユーザーズガイドの表記では、次のようなルールを使っています

<b>[ ]</b>	【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。
<b>DVD/CDドライブ</b>	パソコンに搭載されているブルーレイディスクドライブ (DVDスーパーマルチドライブ機能付き)、ブルーレイディスクドライブ (DVDスーパーマルチドライブ機能付き) (BDXL™対応)、またはDVDスーパーマルチドライブを指します。
<b>ワイヤレスTV デジタル添付モデル</b>	地上デジタル放送とBS・110度CSデジタル放送を、ワイヤレスLANを使ってパソコンに送信する機能を搭載した「ワイヤレスTVデジタル」が添付されたモデルのことです。

### ◆ユーザーズガイドでは、子機の操作を、次のように記載しています

<b>【メニュー】</b>	子機のメニューボタンを押す
<b>【ホーム】</b>	子機のホームボタンを押す
<b>タップ</b>	指1本で画面に軽くタッチする
<b>タップ (1秒以上)</b>	指1本で画面に軽くタッチし続ける

## ◆本文中の記載について

- ・本文中の画面やイラスト、ホームページは、お使いのパソコンやスマートフォン、もしくはタブレットによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
- ・記載している内容は、ユーザーズガイドの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口やサービス内容、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

## ◆ユーザーズガイドで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
<b>Windows、Windows 7</b>	Windows® 7 Starter Service Pack 1 (SP1) Windows® 7 Home Premium Service Pack 1 (SP1) Windows® 7 Professional Service Pack 1 (SP1) Windows® 7 Ultimate Service Pack 1 (SP1)
<b>Windows Media Player</b>	Windows Media® Player 12
<b>Windows Live フォト ギャラリー</b>	Windows Live® フォト ギャラリー 2011
<b>タスクバー</b>	Windows® タスクバー
<b>ユーザー アカウント制御</b>	Windows® ユーザー アカウント制御
<b>ファイアウォール</b>	Windows® ファイアウォール

---

## ◆ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
- (4) 当社では、本ソフトウェアの運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本ソフトウェアは、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本ソフトウェアを使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

---

## ◆商標

Microsoft、Windows、Windows Live、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporation および/またはその関連会社の商標です。

Blu-ray Disc (ブルーレイディスク)はBlu-ray Disc Associationの商標です。

Atermは、日本電気株式会社の登録商標です。

LUI、リモートスクリーン、SmartVisionはNECパーソナルコンピュータ株式会社の登録商標です。

その他、本ユーザーズガイドに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

---

©NEC Personal Computers, Ltd. 2011

NECパーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

---

#### ■輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

#### ■Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC<sup>\*1</sup> will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC<sup>\*1</sup> does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law.

Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

\*1: NEC Personal Computers, Ltd.

---

# 目次

ユーザズガイドの表記について .....	ii
Luiリモートスクリーンでできること .....	ix

## PART

# 1

<b>ご使用前の準備.....</b>	<b>1</b>
作業の流れ.....	2
各機能の呼び方.....	2
作業の流れ.....	3
ご使用前に確認すること.....	4
親機について.....	4
子機について.....	5
ネットワーク接続について .....	5
Luiリモートスクリーン for Android(体験版)について.....	8
ホームネットワークの準備.....	9
ルータと接続する.....	9
親機のネットワーク設定を確認する.....	11
子機のネットワーク設定を確認する.....	13
セキュリティソフトの設定について .....	14
ファイアウォールについて .....	14
ファイルアクセス許可の設定.....	15

## PART

# 2

<b>子機登録設定 .....</b>	<b>17</b>
子機登録設定について.....	18
子機登録設定を起動する.....	19
宅内のみで利用する .....	22
宅内および宅外から接続する(Gmailを使用) .....	25
宅内および宅外から接続する(ホームIPロケーションを使用) ...	29
子機登録設定をやりなおす .....	33
登録した親機を削除する.....	34

## PART

# 3

<b>リモートスクリーンの使い方 .....</b>	<b>37</b>
リモートスクリーンを使う.....	38
メイン画面を起動する .....	38
親機への接続.....	39
接続中の画面について .....	41
リモートスクリーンでのタッチ操作について.....	42

リモートスクリーンの終了.....	45
切断後の親機の状態を選択する.....	45
バックグラウンドで起動している場合.....	46
通信状況に応じた対処方法.....	47
リモートスクリーンの各種機能について.....	48
オプションメニューについて.....	48
リモートスクリーン画面用キーボードについて.....	49
アプリリスト機能.....	52
回線速度について.....	54
表示モードについて.....	55
Window Fit.....	56
画質の調節.....	57
Luiリモートスクリーンメニュー.....	59
ヘルプについて.....	61
リモートスクリーンを使うときの注意事項.....	62
リモートスクリーン接続前のご注意.....	62
リモートスクリーン接続中のご注意.....	63
著作権に関するご注意.....	65
親機の電源について.....	66
親機の電源について.....	66
リモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))機能について.....	67
親機側での操作.....	70

## 設定を変更する..... 73

設定を変更する.....	74
子機の設定を変更する.....	74
親機の設定を変更する.....	77

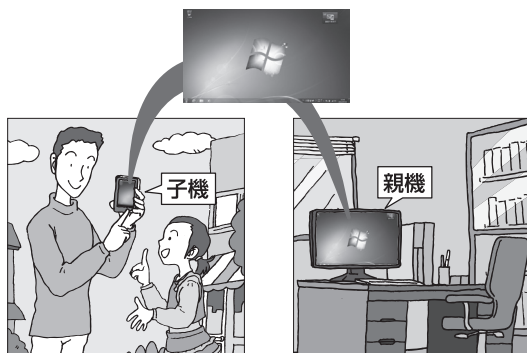


<b>トラブル解決</b> .....	<b>79</b>
トラブル発生時の対応 .....	80
子機登録設定ができない .....	80
親機との通信が切断されてしまう .....	80
親機との接続パスワードを忘れてしまった .....	81
リモートスクリーン使用中に画面がかくつく、画質が悪い .....	81
親機と接続するときにエラーになる .....	82
親機と接続できない .....	84
それでも接続できない場合 .....	85
エラーメッセージ一覧 .....	86
<b>付 録</b> .....	<b>95</b>
Lui for Android(親機版)のアンインストール .....	96
Lui for Android(子機版)のアンインストール .....	97
索引 .....	98

Luiリモート  
スクリーンで  
できること

# Luiリモートスクリーン for Androidとは

Luiリモートスクリーンを使うと、宅内はもちろん、宅外からも、スマートフォン、もしくはタブレット(子機と呼びます)からパソコン(親機と呼びます)を操作できるようになります。



▲親機の画面が子機に表示され、子機側で親機の画面を操作できます。

## ■Luiリモートスクリーンを利用するためには

次のような機器やネットワーク環境が必要です。

### ●親機用パソコン(※1)

Luiリモートスクリーン機能の親機として、Windows 7がプリインストールされているVALUESTARシリーズ、LaVieシリーズのパソコン(一部モデルを除く)をご用意ください。

### ●子機用スマートフォンもしくはタブレット(※1)

Luiリモートスクリーン機能の子機として、Androidのバージョンが2.2以上のスマートフォン、もしくはタブレットをご用意ください。

※1: 親機に使用できるパソコン、および子機に使用できるスマートフォンもしくはタブレットの最新情報については次のホームページをご覧ください。

<http://121ware.com/catalog/taioukiki/>

### ●ネットワーク環境

親機と子機をネットワークに接続する必要があります。詳しくは「PART1 ご使用前の準備」(p.1)をご覧ください。

Luiリモート  
スクリーンで  
できること

## おすすめの使い方

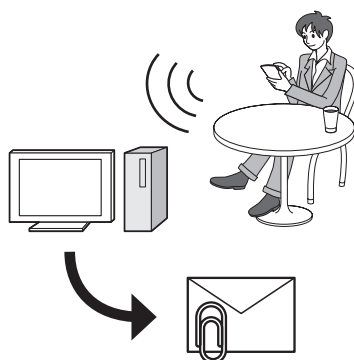
持ち歩くのはスマートフォンだけ。  
自宅にあるパソコンがいつも身近に。  
好きなとき、好きな場所で使える。

データは持ち出さなくてOK、自宅のパソコンにあるから安心です。

### ファイルのちょっとした編集にも最適

外出先でスマートフォンから、自宅のパソコンの機能やソフトを使い、レポートや企画書などを仕上げてメールで送信。

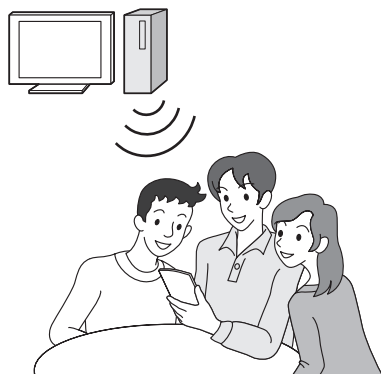
自宅のパソコンで編集できるので、ソフトの互換性を気にする必要もありません。



### いつでもどこでもファイルを閲覧

自宅のパソコンに保存してあるファイルも、必要になったらいつでもどこでもその場で使えます。

友人と昔話で盛り上がったときには、自宅のパソコンに保存してある写真を、スライドショーでその場ですぐにみんなに見せられ、会話もさらに弾みます。



※著作権保護されたコンテンツをスマートフォン、もしくはタブレットから視聴することはできません。

# Luiリモートスクリーンの機能

## ■ リモートスクリーン(p.37)

「リモートスクリーン」とは、子機から親機を遠隔操作するNEC独自の機能です。  
「リモートスクリーン」で親機に接続してパソコン操作を利用できます。<sup>\*1</sup>

※1: ブルーレイディスクやDVDの再生、地デジ視聴、解像度の切り換えを伴うソフト、一部のオンラインゲーム、Direct Xを使用する一部のソフトなど、使用できない機能もあります。

## ■ 最適化されたタッチ操作(p.42)

タッチ操作により、Windows上でのマウスカーソルの移動やクリック、画面の拡大/縮小、画面のスクロールなどの操作を快適におこなえます。

## ■ 簡単接続設定(p.17)

設定ウィザードにしたがって操作するだけで、親機と子機の接続を簡単に設定できます。

## ■ ホームIPロケーション機能について(p.69)

ルータがホームIPロケーションに対応しているAterm(NECアクセステクニカ社製)の場合、リモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))機能を利用して、子機(スマートフォン、もしくはタブレット)から親機(パソコン)の電源を入れることができます。

ホームIPロケーション機能に対応したルータ製品については次のホームページをご覧ください。

<http://121ware.com/product/atermstation/special/ra/list.html>



## 1

## ご使用前の準備

このPARTでは、Luiリモートスクリーンを使う前に準備するものや、あらかじめ設定しておく内容などを説明しています。

### Luiリモートスクリーンご利用までの流れ

Luiリモートスクリーンを利用するには、次の準備と設定をおこなう必要があります。

準備や設定が正しくおこなわれないと、Luiリモートスクリーンが動作しないことがあります。

準備

子機登録  
設定

利用

- ▼作業の流れ ..... p.2
- ▼ご使用前に確認すること ..... p.4
- ▼Luiリモートスクリーン for Android(体験版)について ..... p.8
- ▼ホームネットワークの準備 ..... p.9
- ▼セキュリティソフトの設定について ..... p.14

# 作業の流れ

はじめに、ユーザーズガイドを読む上で注意していただきたいことを説明します。

## 各機能の呼び方

ユーザーズガイドでは、Luiリモートスクリーンの利用に関する各機器や各機能を次の名前で呼んでいます。

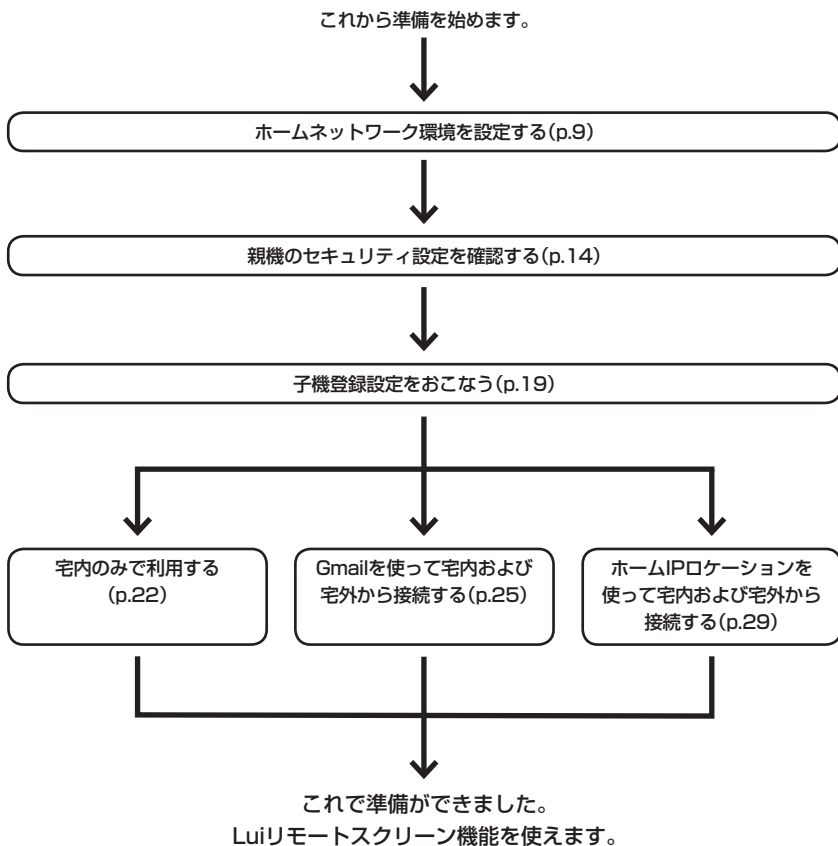
Luiリモートスクリーンの機能の概要については、「Luiリモートスクリーンでできること」(p.ix)をご覧ください。

用語	意味
子機	「Lui for Android(子機版)」がインストールされたスマートフォン、もしくはタブレットを指します。
親機	「Lui for Android(親機版)」がインストールされたパソコンを指します。
親機接続中	親機と接続している状態を指します。
宅内(接続)	親機と子機が同じルータに接続されている状態を指します。
宅外(接続)	親機と子機がインターネットを介して接続している状態を指します。
VALUESTARシリーズ	NEC製の個人向けデスクトップパソコンを指します。
LaVieシリーズ	NEC製の個人向けノートパソコンを指します。
Luiリモートスクリーン(親機版)/ Luiリモートスクリーン(子機版)	VALUESTARシリーズ/LaVieシリーズ(一部モデルを除く)に搭載されている、パソコン同士で利用するLuiリモートスクリーンのソフトを指します。
N-08Bに搭載されたLui機能/ Luiケータイサーバ	携帯電話「docomo PRO series N-08B」に搭載されているLuiリモートスクリーンのソフトを指します。N-08Bを子機、Luiケータイサーバのインストールされたパソコンを親機としてリモートスクリーン接続をおこないます。
子機登録設定	Luiリモートスクリーンを使い始める前に必ずおこなう設定を指します。設定後も変更ややりなおしが可能です。子機登録設定の方法については「PART2 子機登録設定」(p.17)をご覧ください。

## 作業の流れ

使い始めるまでの準備について説明します。  
ここでは、おおまかな流れをつかんでください。

### 準備の流れ(PART 1 ~ PART2)





# ご使用前に確認すること

Luiリモートスクリーンをご利用になるには、ネットワークの回線やルータなどのネットワーク機器が必要です。

ここでは、設定をおこなう前に確認することを説明します。

## 親機について

Luiリモートスクリーン機能の親機として、Windows 7がプリインストールされているVALUESTARシリーズ、LaVieシリーズのパソコン(一部モデルを除く)をご用意ください。

親機に使用できるパソコンの最新情報については次のホームページをご覧ください。  
<http://121ware.com/catalog/taioukiki/>

### チェック

Lui for Android(親機版)の対応OSは、日本語版Windows 7 Professional/Home Premium、各32ビット/64ビット版です。

## 同じ親機にLuiリモートスクリーン(親機版)/Luiケータイサーバがインストールされている場合

### ■リモートスクリーン接続について

- ・「Lui for Android(子機版)」は「Lui for Android(親機版)」とのみリモートスクリーン接続をおこなうことができます。「Luiリモートスクリーン(親機版)」や「Luiケータイサーバ」とリモートスクリーン接続をおこなうことはできません。
- ・いずれかのLuiでリモートスクリーン接続をおこなっている場合、同じ親機上で別のリモートスクリーン接続をおこなうことはできません。

### ■設定について

- ・「Luiリモートスクリーン(親機版)」を起動している場合、「Lui for Android(親機版)」のLuiリモートスクリーンメニューの「接続待機」の項目が非表示になります。親機の自動的にスリープ状態(休止状態)にする機能を無効にしたい場合は、「Luiリモートスクリーン(親機版)」の「Lui接続待機」をチェックしてください。
- ・それぞれのLuiサーバの設定は独立しています。たとえば、「Luiケータイサーバ」を「接続拒否」に設定した場合、N-08Bに搭載されたLui機能ではリモートスクリーン接続ができませんが、「Lui for Android(子機版)」や「Luiリモートスクリーン(子機版)」からはリモートスクリーン接続をおこなうことができます。

## 子機について

Luiリモートスクリーン機能の子機として、Androidのバージョンが2.2以上のスマートフォン、もしくはタブレットをご用意ください。

### ！チェック

子機に使用できるスマートフォン、もしくはタブレットの最新情報については次のホームページをご覧ください。

<http://121ware.com/catalog/taioukiki/>

## 画面の回転に対応している場合

画面の回転に対応した子機を利用する場合、画面の向きを変えることで縦横どちらでもLui for Android(子機版)を操作することができます。

リモートスクリーン画面の回転については「PART3 リモートスクリーンの使い方」の「画面の自動回転機能について」(p.41)をご覧ください。

## ネットワーク接続について

親機と子機を接続するには、ホームネットワークおよびインターネットの設定が必要です。親機、子機のマニュアルをご覧になり、あらかじめ設定をおこなってください。

## ■ネットワーク接続をするために用意するもの

◎: 利用シーンに関係なく、Luiリモートスクリーン使用にあたり必須

○: サービスや機能を利用する場合に必要

### ◆ルータ

用意するもの	宅内	宅外	備考
ルータ (※1※2)		◎	UPnPは、複雑な操作をすることなく、機器をネットワークに接続し、ネットワークを通じて操作する規格です。
DHCP対応	○	○	DHCP機能を有効にすることをおすすめします。 DHCPは、機器がネットワークに接続する際に必要な情報を提供する機能です。
グローバルIPアドレス(IPv4)の割り当て		◎	グローバルIPアドレスは、インターネットにつながっている機器に割り振られた、ほかと重複することのないIPアドレスです。 宅外でLuiリモートスクリーン for Androidを利用するには、ご自宅のルータまたは子機側にグローバルIPアドレス(IPv4)が割り振られている必要があります。グローバルIPアドレスは「動的」「固定」のどちらでもかまいません。 ご自宅のルータまたは子機側にグローバルIPアドレス(IPv4)が割り振られているかについては、ご利用のプロバイダにお問い合わせください。
無線LAN対応	◎	◎	子機とルータは、無線LANを使って接続します。 親機は、無線LANまたは有線LANで接続します。
有線LAN対応	○	○	親機を有線で接続したいときに必要です。
ホームIPロケーション対応	○	○	対応したルータの場合、宅外からリモートパワーオン機能を利用することができます。
LANケーブル(※1)	○	○	親機で有線LANをご利用の場合、準備してください。

※1: 親機とルータを有線LANで接続する場合、ルータのLANポートと親機のLANコネクタをLANケーブルで接続します。

無線LANの場合、お使用の環境に合わせてネットワークに接続してください。

※2: ルータのファームウェアを最新にしてください。ファームウェアは、ルータの動作を制御するソフトウェアで、ルータに内蔵されています。お使用のルータのメーカーのホームページからダウンロードすることで、最新の機能を利用できます。詳しくは、ルータのマニュアルをご覧ください。

## ◆親機

用意するもの	宅内	宅外	備考
無線LAN対応	○	○	子機とルータは、無線LANを使って接続します。 親機とルータは、無線LANまたは有線LANで接続します。ただし、有線LANで接続することをおすすめします。
有線LAN対応	○	○	親機とルータを有線で接続したいときに必要です。
ブロードバンド回線		◎	宅外でLuiリモートスクリーンを利用するには、インターネットサービスプロバイダ(プロバイダ)とのご契約が必要になります。 回線速度(上り回線の帯域)の目安は、親機側のブロードバンド回線が3Mbps以上(FTTH)を推奨します。 回線速度の詳細は、ご利用のプロバイダにお問い合わせください。

## ◆子機

用意するもの	宅内	宅外	備考
3G接続		○	3G接続を利用するには、プロバイダと契約が必要です。  リモートスクリーンは大量のデータ通信をおこなうため、定額サービスにも加入することを強くおすすめします。  なお、大量のデータ通信や長時間接続をおこなうと、通信が遅くなったり中断される場合があります、リモートスクリーンのご利用が中断される場合があります。
無線LAN経由でインターネットに接続できる環境		○	3G接続を利用しないで宅外からインターネットに接続するには、 ・ 公衆無線LANのスポットサービス ・ ホテルのインターネット接続サービス(無線LANに限る) ・ モバイルルータ などを別途ご利用ください。

# Luiリモートスクリーン for Android(体験版)について

Luiリモートスクリーン for Androidはより多くのお客様に体験していただくために、体験版を用意しています。

体験版の試用期間は14日間です。

体験版の試用期間以降もLuiリモートスクリーン for Androidをご利用になりたい場合は、メイン画面で【メニュー】-「ヘルプ」などで表示される「製品版のご案内」をタップし、画面の指示にしたがって製品版をご購入ください。

## チェック

- ・「Lui for Android(親機・体験版)」がインストールされている親機には、「Lui for Android(親機版)」をインストールすることはできません。付録の「Lui for Android(親機版)のアンインストール」(p.96)の手順にしたがい「Lui for Android(親機・体験版)」をアンインストールしてから「Lui for Android(親機版)」のインストールをおこなってください。
- ・「Lui for Android(親機版)」は「Lui for Android(子機版)」、「Lui for Android(親機・体験版)」は「Lui for Android(子機・体験版)」とのみ子機登録設定をおこなうことができます。

# ホームネットワークの準備

Luiリモートスクリーン for Androidをご利用いただくためには、親機をホームネットワーク内に接続する必要があります。

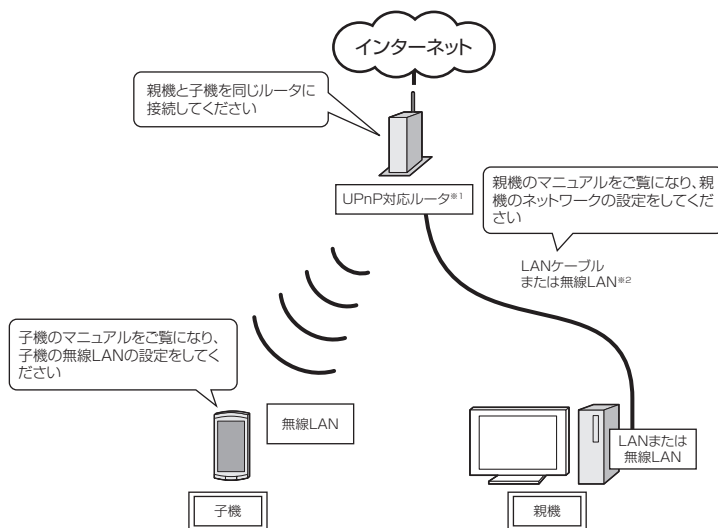
また、子機登録設定をおこなう場合および宅内接続をおこなう場合は、親機と子機を同じホームネットワーク内に接続する必要があります。

## ルータと接続する

親機と子機を同じルータに接続します。

ルータの設定に関する注意事項(p.10)もご覧ください。

### ネットワーク接続図



※1:DHCPサーバ機能を有効にすることをおすすめします。

※2:親機の接続は、有線LANをおすすめします。

 チェック

宅外から親機に接続してご利用になる場合、親機とルータに関する次の点もご確認ください。

- **ほかのパソコンなどで同じメールアドレスを使用する場合は、受信メールサーバから削除しない**

子機は、接続開始時に親機とメールのやりとりをおこないます。このメールが親機でないほかの機器に削除されてしまうと、接続できなくなります。

接続時はほかの機器からのメール受信がおこなわれないようにするか、受信メールサーバからメールを削除しない設定をおこなってください。

- **接続時に送受信するメールをメール転送する際、受信メールサーバから自動削除しない**

受信メールサーバなどでほかのメールアドレスへ自動転送する設定をおこなう際、転送されたメールを自動削除する設定にすると接続できません。転送後も受信メールサーバに残すように設定してください。

- **GmailのIMAPアクセスが有効になっている**

Gmailを利用して宅外から接続をおこなう場合、GmailのIMAPアクセスが有効になっている必要があります。ブラウザからGoogleアカウントにログインし、設定画面でIMAPアクセスを有効にしてください。

- **親機が外部から接続可能な状態になっている**

スリープ状態、休止状態、シャットダウン状態の場合、接続できません。パソコンが動作中になっていることを確認してください。

なお、親機がWoL(Wake on LAN)機能に対応している場合、市販のホームIPロケーション対応ルータを利用して、子機から親機を起動できます(※)。

お使いの親機がWoLに対応しているかどうかや利用方法について詳しくは、親機に添付のマニュアルおよびホームIPロケーションに対応したルータのマニュアルをご覧ください。


※:親機を無線LANで接続している場合は、WoL機能は使用できません。

## 親機のネットワーク設定を確認する

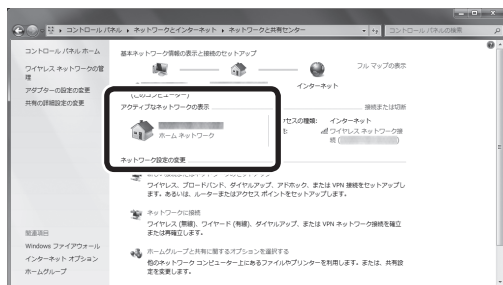
宅外から接続する場合は、親機でインターネットが利用できることを確認してください。インターネットの接続設定については、ご契約の回線事業者/インターネットサービスプロバイダの情報にしたがって設定してください。

なお、「PART2 子機登録設定」(p.17)をおこなう前に、子機と親機を「ホームネットワーク」に接続する必要があります。

次の説明をご覧になり、親機が「ホームネットワーク」に接続されているかを確認し、接続されていない場合は接続をおこなってください。

- 1 「スタート」-「コントロールパネル」-「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックする
- 2 「アクティブなネットワークの表示」に「ホーム ネットワーク」と表示されている場合、をクリックして画面を閉じる

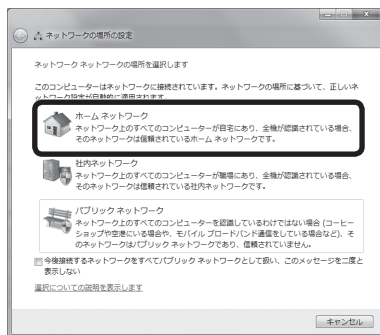
「ホーム ネットワーク」と表示されている場合、すでに親機がホームネットワークに接続されています。



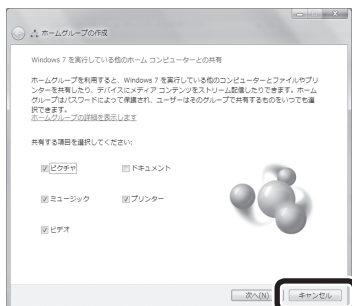
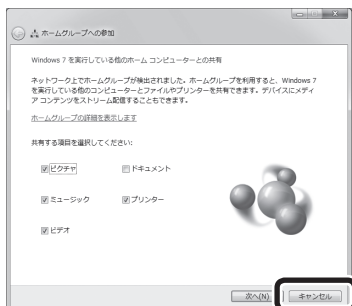
「パブリックネットワーク」または「社内ネットワーク」と表示されている場合は、手順3へ進んでください。



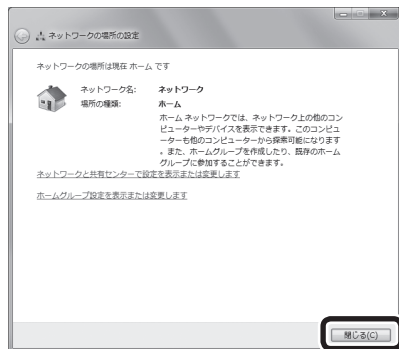
### 3 「社内ネットワーク」または「パブリックネットワーク」をクリックする 途中で[ネットワークの場所の設定]画面が表示された場合、「ホームネットワーク」をクリックしてください。



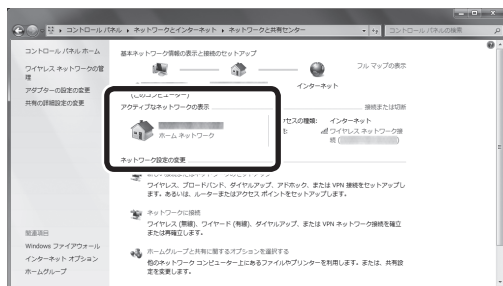
「ホームグループへの参加」または「ホームグループの作成」が表示されたら、「キャンセル」をクリックしてください。



「ネットワークの場所の設定」が表示されたら、「閉じる」をクリックしてください。



#### 4 ネットワーク接続後、「アクティブなネットワークの表示」に「ホーム ネットワーク」が表示されていることを確認し、「X」をクリックする



これで、親機がホームネットワークに接続されました。続いて、「子機のネットワーク設定を確認する」へ進んでください。

### 子機のネットワーク設定を確認する

「PART2 子機登録設定」(p.17)をおこなう際、子機は無線LANでホームネットワークに接続する必要があります。

子機の無線LAN接続の手順については、お手持ちの子機のマニュアルをご覧ください。

# セキュリティソフトの設定について

## ファイアウォールについて

子機を外出先から使うとき、インターネットを介して自宅の親機に接続します。そのため、ほかの不正なアクセスは防ぎながら、子機から自宅の親機には接続できるセキュリティの設定が必要になります。

外部(インターネット)からの不正侵入を防ぎ、情報の流出を防ぐ機能を「ファイアウォール」といいます。「ファイアウォール」は、Windowsやセキュリティソフトに搭載されています(ウイルス対策ソフトなど、ファイアウォール機能を搭載していないものもあります)。

Windowsファイアウォール以外のセキュリティソフトをお使いの場合は、次の「ファイルアクセス許可の設定」をご覧ください。設定をおこなってください。Windowsファイアウォールをお使いの場合は、「ファイルアクセス許可の設定」が自動的におこなわれるため、設定する必要はありません。

### チェック

- ・ファイアウォールのソフトを2つ以上同時に使うと干渉し合ってしまうことがあります。パソコンにWindowsファイアウォールとその他のファイアウォールのソフトがインストールされている場合も、どちらかを選んで使用してください。
- ・ファイアウォールのソフトをアップデートした場合、再度ファイルアクセス許可の設定が必要となる場合があります。

## ファイルアクセス許可の設定

ご使用になる前に、親機で次のファイルアクセスを許可してください。

C:\Program Files (x86)\NEC\Lui\_aフォルダ内(※1)

- ・ LuiaRegisterClient.exe
- ・ LuiaRRS.exe
- ・ LuiaRsMenu.exe
- ・ luiaservice.exe
- ・ LuiaSettings.exe
- ・ LuiaSettingsLauncher.exe
- ・ luiasubprc.exe
- ・ OnetouchApplication.exe
- ・ OnetouchSelect.exe
- ・ SafeConnectService.exe

※1：OSが「32ビット版Windows 7」の場合は、次のようになります。  
C:\Program Files\NEC\Lui\_aフォルダ内

設定方法については、セキュリティソフトのマニュアルなどを参照してください。



## 2

# 子機登録設定

このPARTでは、Luiリモートスクリーンの子機登録設定から宅内または宅外からの接続ができるようになるまでを説明しています。

## Luiリモートスクリーンご利用までの流れ

Luiリモートスクリーンを利用するには、子機登録設定をおこなう必要があります。

子機登録設定が正しくおこなわれないと、Luiリモートスクリーンが動作しないことがあります。



▼子機登録設定について.....	p.18
▼子機登録設定を起動する.....	p.19
▼宅内のみで利用する.....	p.22
▼宅内および宅外から接続する(Gmailを使用).....	p.25
▼宅内および宅外から接続する(ホームIPロケーションを使用).....	p.29
▼子機登録設定をやりなおす.....	p.33
▼登録した親機を削除する.....	p.34

# 子機登録設定について

子機登録設定は、Luiリモートスクリーンを使用する前に子機と親機でおこなう設定です。子機登録設定をすることでLuiリモートスクリーン接続をおこなえるようになります。

## メモ

以下の場合にも、同様の手順で子機登録設定をおこないます。

- ・新しく別の親機を追加する場合
- ・すでに子機登録設定をおこなった親機と子機の間で、利用環境の設定などを変更したい場合

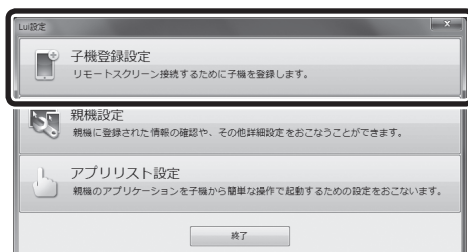
## チェック

- ・子機登録設定をおこなうとき、子機は親機と同じホームネットワークに無線LANで接続されている必要があります。
- ・子機登録設定中に「Lui for Android(子機版)」がバックグラウンドに遷移した場合、子機登録設定は中止されます。
- ・Luiリモートスクリーン for Androidでは親機/子機の組み合わせごとの登録ではなく、親機の一ユーザーごとに登録をおこないます。そのため同一の親機であっても、異なる親機の一ユーザーを使用する場合はユーザーごとに子機登録設定を実施する必要があります。
- ・1台の親機へ同時に2台以上の子機を接続できません。
- ・子機に登録が可能な親機の一ユーザーは最大8ユーザーです。
- ・親機に登録が可能な子機は最大8台です。

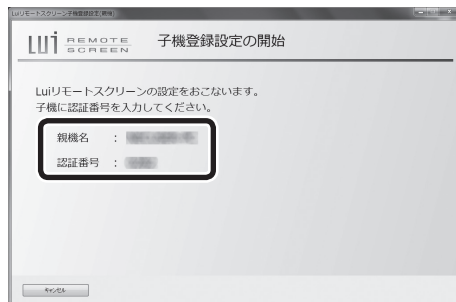
# 子機登録設定を起動する

子機登録設定は、親機と子機ともに起動した状態で作業します。

- 1 親機で「スタート」-「すべてのプログラム」-「Lui for Android(親機版)」-「設定」をクリックする
- 2 「子機登録設定」をクリックする



親機の名前と認証番号が表示されます。



## メモ

親機の解像度設定が「横:1024ドット」または「縦:768ドット」より小さい場合、「子機登録設定」は起動できません。設定をおこなうときは、解像度を「横:1024ドット、縦:768ドット」より大きく設定してください。



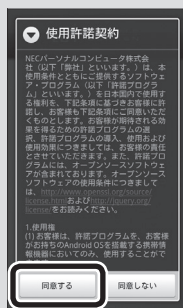
### 3 子機でアプリ「Luiリモートスクリーン」を起動する

#### 🔍 チェック

- 起動すると[Lui for Android(親機版)のダウンロードとインストールの手順]画面が表示されます。「次回以降は表示しない」のチェックボックスにチェックした場合、次回以降の起動時、[Lui for Android(親機版)のダウンロードとインストールの手順]画面は表示されなくなります。なお、起動時にガイドが表示されなくなった場合でも、メイン画面で【メニュー】-「ヘルプ」-「親機版のダウンロードとインストール」をタップすると、同様のガイドをご覧になれます。



- はじめてLui for Android(子機版)を起動した場合は、[使用許諾契約]画面が表示されますので「同意する」をタップしてください。



以降の手順は、リモートスクリーンを利用する場所や接続時に使用方法によって設定内容が異なります。利用シーンに応じて以下のいずれかの方法を選んでください。

- **宅内のみで利用する(p.22)**

Luiリモートスクリーン機能を宅内のみから利用する場合におこないます。GmailやホームIPロケーションの設定は不要です。

- **宅内および宅外から接続する(Gmailを使用)(p.25)**

Luiリモートスクリーン機能を宅内および宅外で利用し、宅外からの接続時にGmailを使用する場合におこないます。

- **宅内および宅外から接続する(ホームIPロケーションを使用)(p.29)**

Luiリモートスクリーン機能を宅内および宅外で利用し、宅外からの接続時にホームIPロケーションを使用する場合におこないます。ホームIPロケーション機能を利用する場合に限り、宅外からでも親機を起動することができます。

 **チェック**

親機のパソコンを接続しているルータがホームIPロケーション機能に対応している場合は、「宅内および宅外から接続する(ホームIPロケーションを使用)」の方法で子機登録設定をおこなってください。

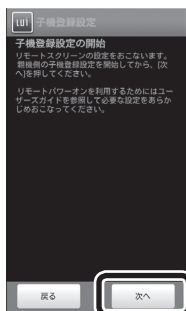
# 宅内のみで利用する

ここではLuiリモートスクリーン for Androidを宅内のみで利用するための設定の手順を説明しています。

## 1 子機のメイン画面で【メニュー】-「接続先登録」をタップする



## 2 [子機登録設定の開始]画面で「次へ」をタップする



- 3 「子機登録設定を起動する」の手順2(p.19)で親機の画面に表示された親機名を確認し、4桁の認証番号を入力し、「次へ」をタップする



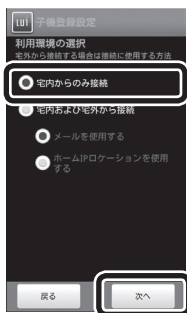
- 4 [ログオンパスワードの設定]画面が表示されたら、親機のWindowsにログオンするためのパスワードを入力し、「次へ」をタップする

 メモ

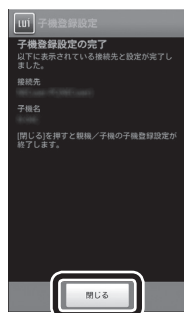
親機にWindowsパスワードを設定していない場合は表示されません。



- 5 [利用環境の選択]画面で「宅内からのみ接続」を●にして「次へ」をタップする



- 6 [子機登録設定の完了]画面が表示されるので「閉じる」をタップする



親機の画面も自動で閉じられ、子機登録設定は完了となります。

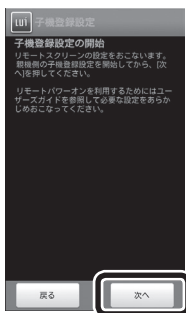
# 宅内および宅外から接続する (Gmailを使用)

ここではLuiリモートスクリーン for Androidを宅内および宅外で利用し、宅外からの接続時にGmailを使用する場合の手順を説明します。

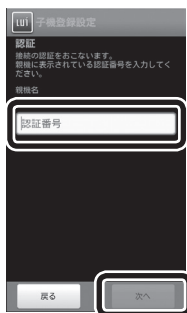
## 1 子機のメイン画面で【メニュー】-「接続先登録」をタップする



## 2 [子機登録設定の開始]画面で「次へ」をタップする



- 3 「子機登録設定を起動する」の手順2(p.19)で親機の画面に表示された親機名を確認し、4桁の認証番号を入力し、「次へ」をタップする



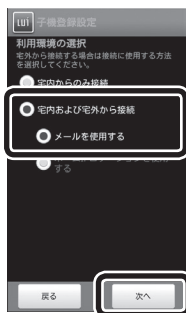
- 4 [ログオンパスワードの設定]画面が表示されたら、親機のWindowsにログオンするためのパスワードを入力し、「次へ」をタップする

 メモ

親機にWindowsパスワードを設定していない場合は表示されません。



- 5 [利用環境の選択]画面で「宅内および宅外から接続」を○にした後、「メールを使用する」を○にして「次へ」をタップする



- 6 [電子メールの設定]画面が表示されたら、Gmailアドレスを選択し、選択したGmailアドレスのパスワードを入力して、「次へ」をタップする



### ！チェック

Gmailアドレスは、子機に登録されているものから選択します。



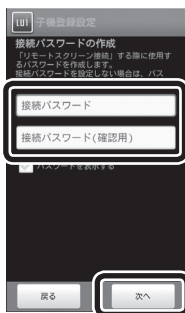
## 7 Luiリモートスクリーン機能で親機と子機とを接続するときの接続パスワードを設定し、「次へ」をタップする

ここで設定した接続パスワードは、リモートスクリーン接続時に必要になるので、忘れないようにしてください。

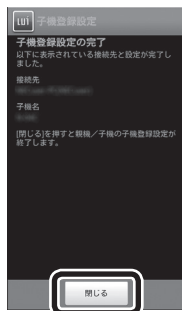


メモ

接続パスワードを設定せずに「次へ」をタップして、次の画面に進むこともできます。



## 8 [子機登録設定の完了]画面が表示されるので「閉じる」をタップする



親機の画面も自動で閉じられ、子機登録設定は完了となります。

# 宅内および宅外から接続する (ホームIPロケーションを使用)

ここではLuiリモートスクリーン for Androidを宅内および宅外で利用し、宅外からの接続時にホームIPロケーションを使用する場合の手順を説明します。

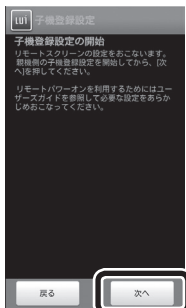
WoL(Wake on LAN)に対応した親機およびルータでホームIPロケーションを使用することにより、宅外からの接続でもリモートパワーオンを利用することができます。

- ・ホームIPロケーションを利用するためには、対応したルータが必要となります。詳しくは「PART3 リモートスクリーンの使い方」の「ホームIPロケーションについて」(p.69)をご覧ください。
- ・ホームIPロケーションを使用する設定をおこなうためには、子機登録設定を開始する前にルータの設定をしておく必要があります。ルータの設定についてはルータのマニュアルをご覧ください。

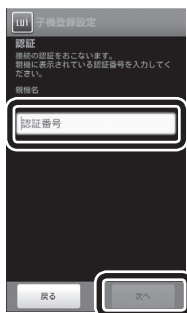
## 1 子機のメイン画面で【メニュー】-「接続先登録」をタップする



## 2 [子機登録設定の開始]画面で「次へ」をタップする



- 3 「子機登録設定を起動する」の手順2(p.19)で親機の画面に表示された親機名を確認し、4桁の認証番号を入力し、「次へ」をタップする



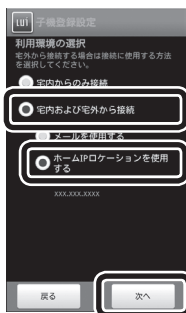
- 4 [ログオンパスワードの設定]画面が表示されたら、親機のWindowsにログオンするためのパスワードを入力し、「次へ」をタップする

 メモ

親機にWindowsパスワードを設定していない場合は表示されません。



- 5 [利用環境の選択]画面で「宅内および宅外から接続」を○にした後、「ホームIPロケーションを使用する」を○にして「次へ」をタップする



はじめてホームIPロケーションを使用する設定をおこなう場合、[リモートパワーオンの設定]画面が表示されるので、ルータに設定しているPCリモート起動設定のユーザー名、パスワードとアクセスポート番号を入力して、「次へ」をタップしてください。



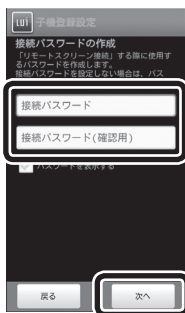
## 6 Luiリモートスクリーン機能で親機と子機とを接続するときの接続パスワードを設定し、「次へ」をタップする

ここで設定した接続パスワードは、リモートスクリーン接続時に必要になるので、忘れないようにしてください。

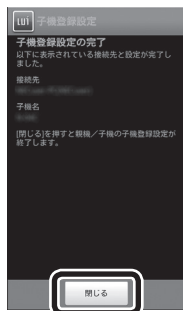


メモ

接続パスワードを設定せずに「次へ」をタップして、次の画面に進むこともできます。



## 7 [子機登録設定の完了]画面が表示されるので「閉じる」をタップする



親機の画面も自動で閉じられ、子機登録設定は完了となります。

# 子機登録設定をやりなおす

すでに子機登録設定をおこなった親機と子機の間で、利用環境の設定などを変更したい場合には「子機登録設定」をやりなおしてください。

また、次のいずれかに該当した場合も「子機登録設定」をやりなおす必要があります。

- 親機から子機の登録を削除した
- 親機のコンピュータ名、ユーザー アカウントのパスワードのいずれかを変更した
- 接続パスワードを忘れた
- Lui for Android(親機版)の「親機設定」を変更した



参照

子機登録設定について→このPARTの「子機登録設定について」(p.18)



メモ

- ・ 親機を接続しているルータを変更した場合は、親機と子機を宅内接続の環境で起動させることで、使用するルータを自動で更新してそのまま利用できます。そのため子機登録設定をやりなおす必要はありません。
- ・ ホームIPロケーション機能を使用していて、親機を接続しているルータをホームIPロケーション機能に対応していないルータに変更した場合は、親機の「親機設定」-「子機登録情報」-「登録削除」をおこなって、ホームIPロケーション機能を使用していた子機の登録情報を削除した後、あらためて子機登録設定をおこなってください。

## 登録した親機を削除する

登録した親機の数上限になった場合などに、不要になった親機を削除することができます。

- 1 子機のメイン画面で【メニュー】-「設定」-「接続先削除」をタップする
- 2 削除したい親機を選択して、「OK」をタップする

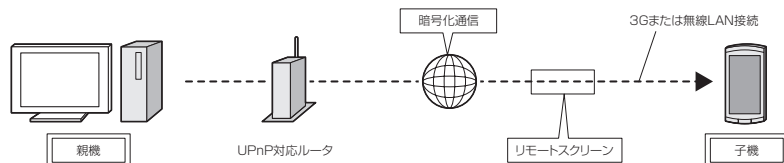
## 子機へ画面や音声転送される仕組み

ここでは、親機から子機に画面や音声転送される仕組みについて説明します。

### ● リモートスクリーンについて

「リモートスクリーン」は、子機から親機をネットワーク経由で操作するための NEC 独自の機能です。

子機のディスプレイには、ネットワークを経由して自宅の親機の画面が表示されます。また、親機にある音楽ファイルを再生すると、子機から音声が出力されます。



まず、親機の画面情報や音声情報は、ネットワーク転送に適した形に圧縮されます。その後、ネットワークを経由して子機へ送られます。

ネットワークの速度や表示する画質の設定に合わせて、画面情報や音声情報の圧縮率および送信フレーム数(一定時間あたりの映像のコマ数)を変化させ、子機へのデータ転送をおこないます。





# リモートスクリーンの使い方

このPARTでは、リモートスクリーンで親機に接続する方法について説明しています。

準備

子機登録  
設定

利用

- ▼リモートスクリーンを使う .....p.38
- ▼リモートスクリーンの終了 .....p.45
- ▼通信状況に応じた対処方法 .....p.47
- ▼リモートスクリーンの各種機能について .....p.48
- ▼リモートスクリーンを使うときの注意事項 .....p.62
- ▼親機の電源について .....p.66
- ▼親機側での操作.....p.70

# リモートスクリーンを使う

## メイン画面を起動する

子機のメイン画面から、リモートスクリーンに関する操作や設定をおこなうことができます。

### 1 子機で「Lui for Android (子機版)」を起動する

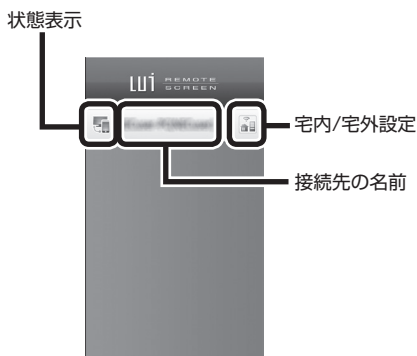
メイン画面が起動し、登録済みの接続先一覧が表示されます。



メモ

状態表示が表示されるまで時間がかかる場合があります。

## メイン画面について



状態表示	親機に接続できるかどうかを表示します。
接続先の名前	接続先の親機の名前を表示します。
宅内/宅外設定	接続先の親機が宅内のみ設定済みか宅外も設定済みかを表示します。

## 親機への接続

Luiリモートスクリーンを使用するには次の手順をおこなってください。

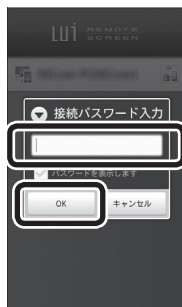
宅外から接続する場合は、親機および子機がインターネットに接続できる状態である必要があります。

- 1 子機のメイン画面で登録済みの接続先一覧が表示され、文字の色が濃くなったら接続先をタップする
- 2 [接続パスワード入力] 画面が表示されたら、接続パスワードを入力し、「OK」をタップする



### メモ

「PART2 子機登録設定」(p.17)で「宅内からのみ接続」を選択した場合、または「宅内および宅外から接続」を選択して接続パスワードを設定しなかった場合、[接続パスワード入力]画面は表示されません。



ログオフしている場合は自動でWindowsにログオンして、親機のデスクトップ画面が表示されます。


**チェック**

- ・「起動中の親機が見つかりませんでした。リモートパワーオンを実行します。」と表示された場合は、「OK」をタップします。リモートパワーオンについてはこのPARTの「リモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))機能について」(p.67)をご覧ください。
- ・接続完了後に親機の画面が子機に表示されるまで時間がかかる場合があります。

**インターネット経由で接続する場合**

- ・親機と子機の間でメールもしくは、ホームIPロケーションのやりとりをおこない、接続処理をおこないます。そのため、接続が完了するまで数分かかることがあります。
- ・接続完了後に親機の画面が子機に表示されるまで時間がかかる場合があります。
- ・遅延が生じるネットワークに接続した場合、遅延に応じて操作の反応時間が遅くなります。


**メモ**
**ホテルの無線LANや公衆無線LANから接続する場合**

ホテルの無線LANや公衆無線LANからの接続では、専用の認証(ログイン)が必要な場合があります。ブラウザを起動し、任意のサイトにアクセスし、そのホテルや公衆無線LANの専用の認証(ログイン)画面で認証(ログイン)をおこなってください。ホームページが見られることを確認した後、ご利用ください。


**参照**

接続時の画質について→このPARTの「リモートスクリーンの各種機能について」-「画質の調節」(p.57)

## 接続中の画面について

親機に接続すると、子機に親機の画面が表示され、子機側で親機の画面を見て遠隔操作できます。



### ❗ チェック

親機の状態、または回線の状態によっては、接続に失敗することがあります。その場合は、再度接続してください。

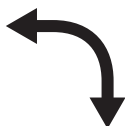
## 画面の自動回転機能について

Lui for Android(子機版)は、画面の自動回転機能に対応しており、使いやすい向きで操作をおこなうことができます。

リモートスクリーン画面で、画面の回転に対応した子機の向きが変更された場合、画面の向きが自動で変更されます。



縦画面



横画面








### ❗ チェック

画面の向きを変えると、向きを変える前に表示されていた部分が画面からはみ出して隠れ、表示されない場合があります。その場合は、画面をスライドさせて、隠れた部分を表示できます。

## リモートスクリーンでのタッチ操作について

リモートスクリーン画面では、スマートフォンやタブレットのように1本または2本の指でタッチパネルに触れてさまざまな操作をおこなうことで、マウスと同じ操作はもちろん、より複雑な操作もおこなえます。

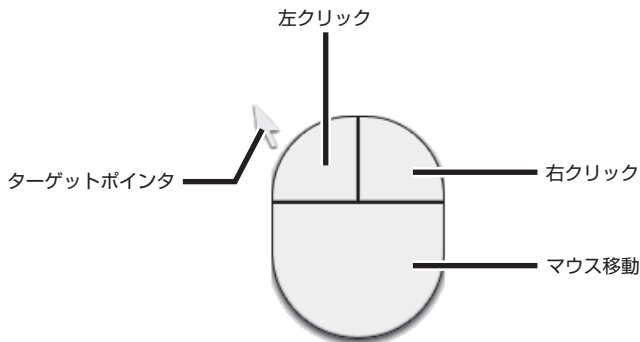
使用できるタッチ操作は次のとおりです。

操作名	操作	マウスでの操作	説明
タップ	トントン 	左クリック	画面に触れて、指を離します(トントンと指1本で画面に軽くタッチします)。対象のアイコンを選択したり、ボタンを押すときに使います。
プレス アンド タップ	タッチ & トントン 	右クリック	指1本を画面上の対象に当てた状態のまま、もう1本の指でトントンとタップします。右クリックメニューが表示されます。
ダブル タップ	トントン トントン 	ダブル クリック	画面上の対象を指でトントンと2回タップします。ダブルクリックと同じく、フォルダを開いたり、ソフトを起動することができます。
ドラッグ	スゥー タッチ パツ 	ドラッグ	指を画面上の対象に当てた状態を約1秒間続けた後、画面に触れた状態で指をスゥーと動かし、目的のところでパツと離します。アイコンの移動やテキストの範囲選択などができます。
パン	スゥー 	—	指を画面上に軽くタッチした状態でスゥーと動かします。子機の画面に表示しきれない親機の画面を動かし、隠れていた部分を表示することができます。
フリック	スツ 	—	画面上を指でスツと払うようにタッチします。対応ソフトでは画面の表示を払った方向に移動させたり、ページをめくったりすることができます。
ピンチ イン/ ピンチ アウト	タッチして 開く 	—	指1本を画面にタッチしたまま、もう1本の指を画面の上で開くように動かします。画面の表示が拡大されます。縮小するときは、つまむように動かします。

操作するときは指先でタッチするようにし、また、2本の指で操作する場合は、1本の指を画面に当ててからもう1本の指を当てて操作するようにしてください。

## タッチマウスについて

タッチマウスを使うと、親機のマウス操作をおこなうことができます。タッチマウスとタッチ操作を使い分けることにより、細かな操作もおおまかな操作も快適におこなえます。



画面上に表示されたタッチマウスをドラッグして移動させ、ターゲットポインタを合わせてクリックボタンをタップすることで、小さな対象でもぶれずにクリックすることなどができます。

ネットワーク回線の速度が遅い場合や遅延などで、リモートスクリーン接続時にマウスポインタの反応が鈍くなる場合は、ターゲットポインタを使用すると、操作性を向上できます。

ターゲットポインタは、子機側でマウスの動きを描画するので、回線の遅延の影響を受けません。

ボタンをクリックする場合などでは、ターゲットポインタを目的の場所まで動かし、その場所にマウスカーソルが追いついてからクリックしてください。

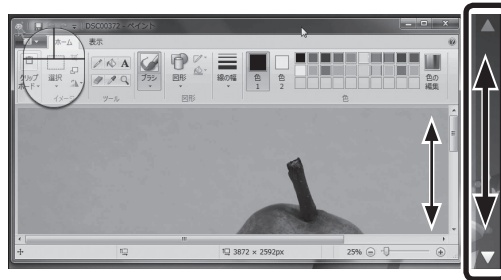
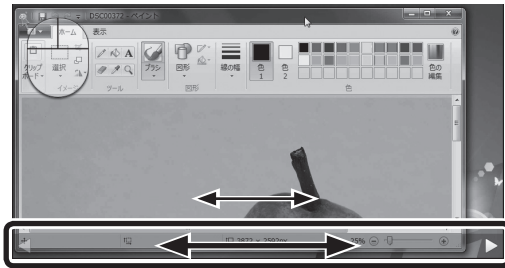
### メモ

- ・リモートスクリーン画面で【メニュー】-「マウス表示/マウス非表示」でタッチマウスを表示/非表示にすることができます。
- ・タッチマウスは使用者に合わせて利き手や大きさを変更できます。設定内容については「PART4 設定を変更する」の「設定を変更する」-「子機の設定を変更する」-「**リモートスクリーン設定**」-「タッチマウス設定」(p.75)をご覧ください。



## 画面をスクロールする

子機の画面の右端・下端で指をスライドさせることで、選択しているウィンドウのスクロールバーを操作するように、縦・横にスクロールすることができます。



# リモートスクリーンの終了

「リモートスクリーン」を終了するには、リモートスクリーン画面で【メニュー】-「切断」をタップします。

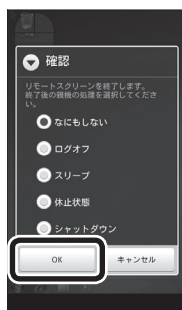
## チェック

Windows Media Playerなどで音楽ファイルや動画ファイルを再生中にリモートスクリーンを終了しないでください。リモートスクリーンを終了する前に、Windows Media Playerなどを終了してください。

## 切断後の親機の状態を選択する

リモートスクリーンの接続を切断する際に、切断後の親機の状態を選択することができます。

- 1 リモートスクリーン画面で【メニュー】-「切断」
- 2 切断後の親機の状態をタップし、にして「OK」をタップする



なにもしない	親機の画面をロック([Win]+[L])した状態にして、リモートスクリーンを終了します。
ログオフ	親機をログオフした状態にして、リモートスクリーンを終了します。
スリープ	親機をスリープ状態にして、リモートスクリーンを終了します。
休止状態 <sup>*1</sup>	親機を休止状態にして、リモートスクリーンを終了します。
シャットダウン	親機の電源を切って、リモートスクリーンを終了します。


\*1: 親機のハイブリッドスリープがオフのときのみ表示されます。

 チェック

ファイルを編集中にログオフ/シャットダウンをおこなわないでください。編集中のファイルがあるとログオフ/シャットダウンできない場合があります。

## バックグラウンドで起動している場合

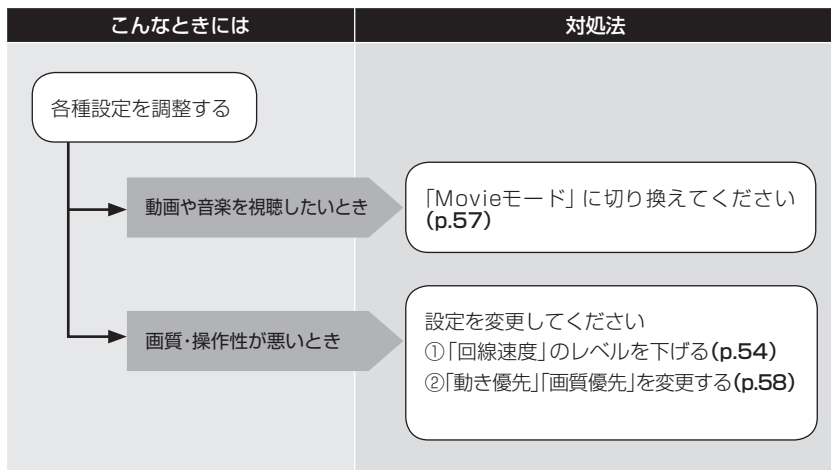
リモートスクリーン画面で【ホーム】ボタンを押したり、別の画面を開いた場合などには、Luiリモートスクリーン画面は閉じられますが、バックグラウンドで接続されている場合があります。

Luiリモートスクリーンが接続されている場合は、ステータスバーにが表示されています。

戻る場合は、ステータスバーを開き、「Lui for Android(子機版)」をタップします。

# 通信状況に応じた対処方法

高速移動中や電波が弱いなど通信状況が良好でない場合は、次のようにご利用ください。






# リモートスクリーンの各種機能について

## オプションメニューについて

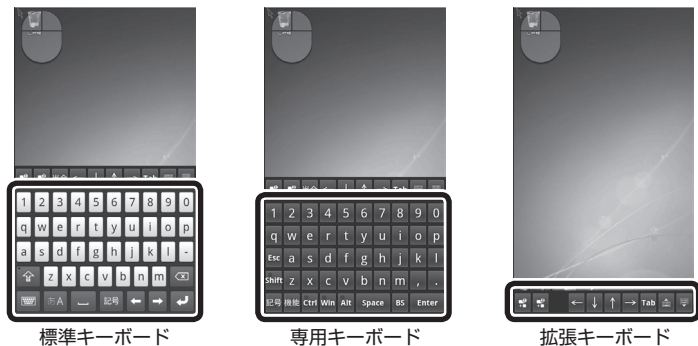
リモートスクリーン接続中に【メニュー】を押すと、オプションメニューが表示されます。



切断	親機との接続を切断し、リモートスクリーンを終了します。	
アプリリスト	親機で設定したアプリリストを表示します。詳しくは「アプリリスト機能」(p.52)をご覧ください。	
Window Fit	親機でアクティブなソフトのウィンドウサイズを調整します。詳しくは「Window Fit」(p.56)をご覧ください。	
マウス表示/ 非表示	タッチマウスを使用するかどうかを設定します。タッチマウスについてはこのPARTの「リモートスクリーンを使う」-「リモートスクリーンでのタッチ操作について」-「タッチマウスについて」(p.43)をご覧ください。	
キーボード表示	標準キーボードまたは専用キーボードを表示します。専用キーボードについては「リモートスクリーン画面用キーボードについて」(p.49)をご覧ください。	
その他	回線速度	リモートスクリーン接続時の回線速度を設定します。
	転送モード	PC/Movieモードを切り換えます。
	画質モード	リモートスクリーン接続時に子機に表示される画面の画質を設定します。
	表示モード	子機に表示される親機の画面の大きさを設定します。詳しくは「表示モードについて」(p.55)をご覧ください。
	ショートカット設定	リモートスクリーン画面で、専用キーボードの  および  に割り当てるキーを設定します。詳しくは「PART4 設定を変更する」の「設定を変更する」-「子機の設定を変更する」-「  リモートスクリーン設定」-「ショートカット設定」(p.75)をご覧ください。
	タッチマウス設定	タッチマウスについての設定をおこないます。
	操作ガイド	リモートスクリーンの基本的な操作を記載したガイドを表示します。

## リモートスクリーン画面用キーボードについて

Luiリモートスクリーン for Androidでは、標準キーボード・専用キーボード・拡張キーボードの3種類のキーボードを使い分けることができます。キーボードは【メニュー】-「キーボード表示」-「標準キーボード」または「専用キーボード」で使用できます。






標準キーボード	子機と同じキーボードです。文字の入力ができます。
専用キーボード	パソコンと同じように【Ctrl】や【Alt】などのキーを使用できる、リモートスクリーン画面専用のキーボードです。
拡張キーボード	リモートスクリーン画面で、よく使う操作や、ショートカットをまとめたキーボードです。拡張キーボードのみを表示することもできます。

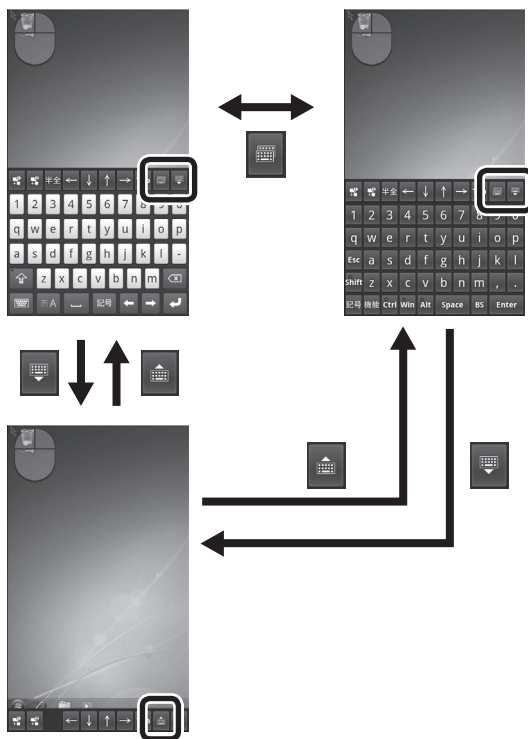
### メモ





テキストファイルなどに文字を入力する際に、表示されたキーボードに入力カーソルが隠れてしまう場合、カーソルが隠れないように自動的にウィンドウの位置を補正します。



## キーボードの切り換えについて

各種キーボードを切り換えるには、//をタップします。



	標準キーボードと専用キーボードを切り換えます。
	専用キーボードや標準キーボードを隠し、拡張キーボードだけを表示した状態にします。 拡張キーボードのみ表示した状態でタップした場合、キーボードを非表示にします。
	 で隠したキーボードを表示します。

## 専用キーボード

専用キーボードには英数モード、機能モード、記号モードの3種類のモードがあり、使用するキーによって切り換えて使います。

### ■英数モード

**英数** をタップして表示します。英数やひらがなを入力するときに使用します。



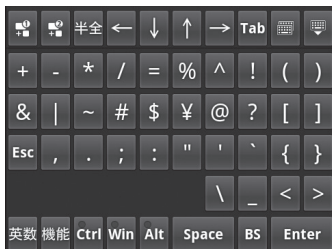
### ■機能モード

**機能** をタップして表示します。ファンクションキーなどの機能を使用するときに使います。



### ■記号モード

**記号** をタップして表示します。記号を入力するときに使います。





## 拡張キーボード

### ■ ショートカットキー

、に任意のキーの同時押しを登録することができます。

初期状態では以下のように設定されています。

ショートカット1: [Ctrl]+[C]

ショートカット2: [Ctrl]+[V]



参照

設定内容については「PART4 設定を変更する」の「設定を変更する」-「子機の設定を変更する」-「**リモートスクリーン設定**」-「ショートカット設定」(p.75)をご覧ください。

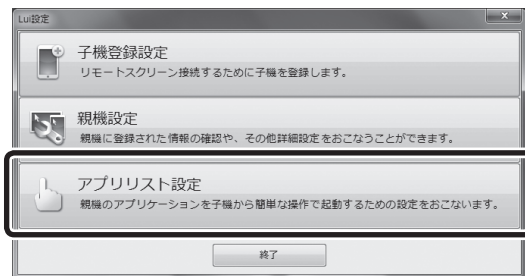
## アプリリスト機能

アプリリスト機能とは、前もって親機で登録したアプリケーションをリモートスクリーン接続した際、子機からカンタン操作で起動できる機能です。

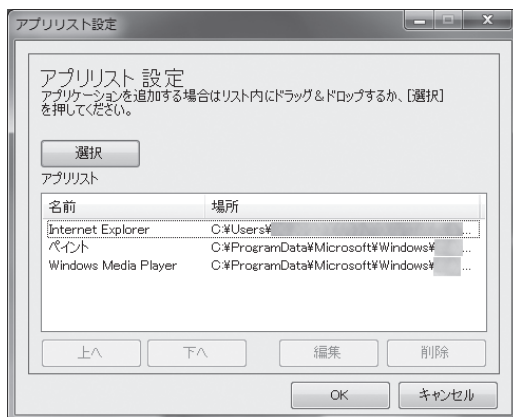
### 親機でアプリケーションを登録する

子機から起動するアプリケーションの登録は次の手順でおこないます。

- 1 親機で「スタート」-「すべてのプログラム」-「Lui for Android(親機版)」-「設定」をクリックする
- 2 [Lui設定]画面で「アプリリスト設定」をクリックする



- 3 「選択」をクリックして、アプリケーションを選択し「追加」をクリック、またはアプリケーションアイコンをウィンドウにドラッグ&ドロップする



- 4 「OK」をクリックする

これで、親機での設定は終了です。

#### ❗ チェック

リモートスクリーン接続中は、親機のアプリリストの設定をすることはできません。

## 登録したアプリケーションを子機から起動する

親機で登録したアプリケーションを、子機のリモートスクリーン画面から起動するには以下の手順をおこないます。

- 1 子機のリモートスクリーン画面で【メニュー】-「アプリリスト」をタップする  
親機で登録したアプリケーションの一覧が表示されます。



- 2 起動するアプリケーションを選択してタップする**  
 選択したアプリケーションが起動します。

## 回線速度について

リモートスクリーンに接続中の回線速度を変更できます。ご使用になっている回線の速度(ネットワークの帯域)に応じて回線レベルの変更をおこなってください。各回線レベルの回線速度の目安は次の表を参考にしてください。表の値は、参考値であり、PCモード/Movieモード、画質優先/動き優先の設定によって、必要となる回線速度は異なります。

回線レベル	回線速度の目安
4(高速)	20Mbps以上
3	6Mbps以上
2	3Mbps以上
1(低速)	0.5Mbps以上

### チェック

- ・ 回線レベルを1に設定すると、音声再生されなくなります。テキスト編集など、音声再生が不要な操作の場合にご利用ください。
- ・ 回線レベルを低く設定すると、画像の情報量が下がるため、細かい文字が多い画面を閲覧する際は文字がつぶれて見づらくなる場合があります。
- ・ 3G接続利用時は回線レベル2～1を、無線LAN利用時は回線レベル4～1を目安に設定してください。初期値はレベル3になっています。
- ・ 回線速度は、回線の速度(ネットワークの帯域)のほかに、親機のパソコンの性能や、親機で同時に使用しているアプリケーションによっても影響を受けることがあります。回線速度を低く設定することで、画面のかくつきなどが改善される場合があります。
- ・ 回線速度の調節は一時的なものです。通信を切断するとプリセットされている設定に戻ります。回線速度の設定を変更する場合は、子機のメイン画面で【メニュー】-【設定】-【接続設定】-【回線速度】でおこなえます。詳しくは、「PART4 設定を変更する」の「子機の設定を変更する」(p.74)をご覧ください。
- ・ 上記の回線速度に設定しても、ネットワークの通信速度のゆらぎ(一定でない)によって操作しづらくなる場合があります。

## 表示モードについて

リモートスクリーン接続時の表示方法を全体表示と等倍表示(1:1)に切り換えることができます。

### 全体

子機に親機のデスクトップ画面全体を表示します。

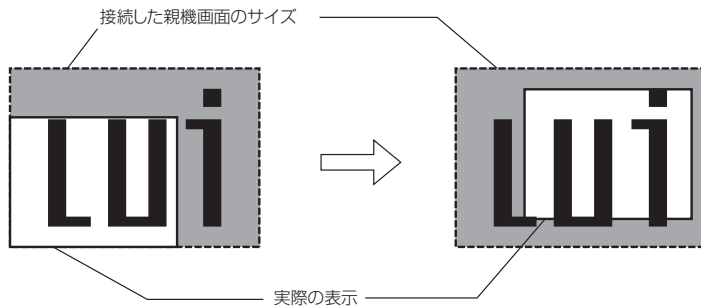
親機と子機の画面サイズ(解像度)によって、画面に黒い帯が表示されることがあります。



### 1:1

親機の画面サイズ(解像度)を拡大縮小せずに表示します。

子機には親機のデスクトップ画面の一部が表示されます。



## Window Fit

等倍表示(1:1)のときに、親機で表示しているアクティブなソフトのウィンドウサイズを子機の画面に最適な大きさと表示する機能です。切り換えは【メニュー】-「Window Fit」でおこないます。

変更後は、ソフトのウィンドウおよび部分表示の位置が画面左上に移動し、ウィンドウのサイズを変更します。リモートスクリーンを切断してもウィンドウの場所やサイズはもとに戻りません。

なお、ソフトによってはウィンドウサイズを変更できないことがあります。画面上のボタンが隠れるなどでソフトの操作ができなくなった場合は、専用キーボードを表示して、【Alt】+【F4】をタップして、ソフトを一度終了させてから、再度ソフトを再起動してください。

また、ソフトによっては、動作に支障をきたすことがあります。Window Fit表示の状態から全画面表示や最大化をおこなうと、親機の画面上で最大化されるためにソフトのウィンドウが子機の画面からはみ出ることがあります。

## 画質の調節

子機へ送信する画像や音声は、ネットワークの速度設定に合わせて圧縮して送信します。ネットワークの速度が遅い環境では、より高圧縮して送信するため、速度の遅い環境でご使用になる場合は、ネットワークの速度が速い環境でご使用になるときに比べて画質や音質が劣ります。

ご利用方法に合わせて、PCモード/Movieモードの選択、画質優先/動き優先の調節をおこなってください。

### PCモードとMovieモード

#### ■PCモード

画像の鮮明さと子機を操作するときのレスポンスを重視するモードです。文書作成などの操作をするときを選択します。PCモードでは操作レスポンス優先のため、映像と音声のずれや、音切れが発生しやすくなります。

リモートスクリーン接続時には、PCモードで表示されます。必要に応じてモードを変更してください。

#### ■Movieモード

動画のなめらかさを重視するモードです。Windows Media Playerなどで動画を再生するときなどに選択します。Movieモードでは操作レスポンスは悪くなりますが、映像と音声がずれず、音切れも発生しにくくなります。

Movieモードでは、マウスやキーボード操作などをおこなっても、すぐには反応しません。遅れる時間は、リモートスクリーン設定のMovieモード時のバッファサイズ数によって変わります。バッファサイズを大きくすると接続回線の変動による画像や音声の乱れに耐えやすくなります(その分、遅れる時間が大きくなります)。

バッファサイズの調節は、子機のメイン画面で【メニュー】-「設定」-「接続設定」-「バッファサイズ」でおこなえます。

#### ◆メモ

Movieモードは動画のなめらかさを重視するため、PCモードと比べて画質が劣ります。文書作成などのテキスト表示をおこなう場合は、PCモードで使用してください。

## 画質優先と動き優先

画質を優先させるか、画像の動きを優先させるかを調節します。画質の調節は「設定」メニューでおこないます。

設定している回線速度や表示している画面の内容によっては画質の見え方が変わることがあります。

### ■「設定」メニューで調節する

「設定」メニューでの設定は、リモートスクリーン接続時の画質を設定します。

なお、接続中は設定できません。接続終了後におこなってください。

「設定」メニューで画質を調節するには次の手順でおこないます。

#### 1 子機のメイン画面で【メニュー】-「設定」

「設定」画面が開きます。

#### 2 「接続設定」-「画質設定」



#### 3 「画質優先」「標準」「動き優先」から選択

「画質優先」にすると画質が向上します。キーボード、マウスの操作の反応速度は下がります。

「動き優先」にすると画質は低下します。キーボード、マウスの操作の反応速度は上がります。

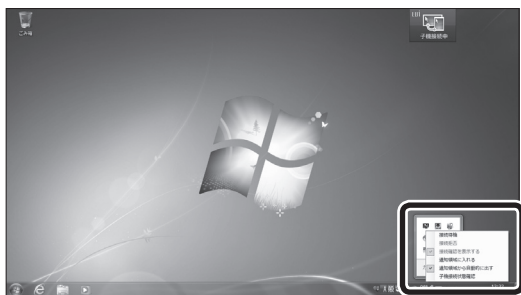
## Luiリモートスクリーンメニュー

親機にインストールされている「Luiリモートスクリーンメニュー」で親機と子機との接続を管理できます。親機を接続待機状態にしたり、子機との接続状態を確認したりできます。「Luiリモートスクリーンメニュー」は次の方法で使用できます。

- 1 画面右上のLuiリモートスクリーンメニューを右クリック、または画面右下の通知領域のをクリックして表示される画面にある、を右クリックして表示されるLuiリモートスクリーンメニューから機能を選択する



▲通知領域から出ているLuiリモートスクリーンメニューを開く



▲通知領域にあるLuiリモートスクリーンメニューを開く



## 接続待機<sup>※1</sup>

ルータのWoL(Wake on LAN)機能とホームIPロケーション機能を使用していない場合、親機の電源が切れていたり、スリープ状態や休止状態になっていると、子機から接続できません。自動的にスリープ状態や休止状態にする機能を無効にする「接続待機」モードに設定しておくとう便利です。「接続待機」をクリックすると、設定を切り換えることができます。

※1: 同じ親機上で「Luiリモートスクリーン(親機版)」が起動している場合は表示されません。



### チェック

- ・「接続待機」モードに設定していても、「接続拒否」をすると親機へ接続することができません。
- ・「接続待機」は親機をスリープ状態(休止状態)にさせないことで、子機から親機への接続を可能にしますが、親機の電源が切れている場合は、親機への接続はできません。
- ・接続中も「接続待機」モードの設定を切り換えることができます。切り換えたモードは、親機を再起動しても保持されます。

## 接続拒否

子機からのリモートスクリーン接続要求を常時拒否することができます。  
なお、リモートスクリーン接続中には設定できません。

## 接続確認を表示する

リモートスクリーン接続を開始するとき、接続するかどうかを確認する画面を親機に表示します。

## 通知領域から出す/通知領域に入れる

Luiリモートスクリーンメニューを通知領域から出したり、収納したりできます。

## 通知領域から自動的に出す

リモートスクリーン接続時にLuiリモートスクリーンメニューを通知領域から自動的に出し、リモートスクリーン終了時に通知領域に格納します。

## 子機接続状態確認

子機の接続状態を確認します。

## ヘルプについて

メイン画面で【メニュー】-「ヘルプ」をタップすると、簡単なガイド画面を表示できます。ヘルプには以下の2つがあります。

### ■親機のダウンロードとインストール

Lui for Android(親機版)をインストールする際のデータのダウンロード方法や注意事項などが表示されます。

#### ❗ チェック

ネットワークドライブにLui for Android(親機版)をインストールすることはできません。

### ■操作ガイド

リモートスクリーン画面での子機の操作についてのガイドが表示されます。

#### ❗ チェック

操作ガイドはリモートスクリーン画面で【メニュー】-「その他」-「操作ガイド」をタップしても表示できます。

# リモートスクリーンを使うときの注意事項

## リモートスクリーン接続前のご注意

### 親機での注意事項

- ・ ルータのWoL(Wake on LAN)機能とホームIPロケーション機能を有効にしている場合、親機の電源が切れていたり、スリープ状態や休止状態になっていると、子機から接続できません。ご購入時に、スリープ状態や休止状態に移行する設定になっている場合があります。親機のマニュアルをご覧ください。親機をスリープ状態や休止状態に移行しない設定にしてください。
- ・ 親機で、DVD/CDドライブにアクセスする機能や仮想ドライブを作成する機能のある次のようなソフトが起動している場合には、子機で親機に接続できないことがあります。
  - DVDやブルーレイディスク再生ソフト
  - 音楽CDソフト(CD再生、リッピングなど)
  - ディスクライティングソフト(DVD作成機能がある動画編集ソフトを含む)
  - 仮想ドライブソフト
- ・ 親機は、マルチディスプレイおよびディスプレイのピボット機能(縦長表示状態での接続)はサポートしていません。
- ・ 親機にキーボードが接続されていない場合、「リモートスクリーン」は使用できません。
- ・ 複数台の親機が同一ネットワーク内に設置されている場合は、外出先のネットワーク環境によっては、子機から接続できないことがあります。
- ・ 子機登録設定後に親機の次のいずれかを変更した場合、「PART2 子機登録設定」の「子機登録設定をやりなおす」(p.33)をご覧ください。
  - コンピュータ名
  - ユーザー アカウントのパスワード
  - Lui for Android(親機版)の「親機設定」
- ・ 親機にログオンしているユーザーが一時的に子機からの接続拒否をしているときは、親機側のユーザーがログオフすることによりログオンできるようになります。
- ・ ほかのユーザーが親機にログオンして使用しているときには、リモートスクリーンは使用できません。



### チェック

- ・複数のネットワークアダプタが接続状態(IPアドレスが割り当てられている)である場合、使用しないネットワークアダプタをネットワークから切断してください。

例) 有線LANで使用する場合

- 外付けされているネットワークアダプタをパソコンから取り外す
- 無線LANの電源をオフにする
- ・親機にSmartVisionが搭載されている場合、親機でSmartVisionを起動中、および起動しない状態で予約録画中など一部の機能を使用中は、親機側でLuiリモートスクリーン機能を使用できません。また、リモート再起動をおこなえません。
- ・親機がワイヤレスTVデジタル添付モデルでSmartVisionを起動中、および起動しない状態で予約録画中など一部の機能を使用中は、親機と子機でLuiリモートスクリーン機能を使用できません。また、リモート再起動をおこなえません。

## リモートスクリーン接続中のご注意

### 親機での注意事項

- ・子機で親機に接続しているときは、子機からのみ親機の操作ができます。親機に接続されているマウスやキーボードでは操作できません。また、親機には、子機に転送されている画面が表示されます。  
子機で親機に接続しているときに親機側で操作をしたいときは、親機側で【Alt】+【F1】を押すと、子機と親機の接続は切断され、子機にエラーメッセージが表示されます。
- ・子機と接続中に、ブルーレイディスクやDVDを親機にセットすると、通信が切断されます。
- ・リモートスクリーン接続中は、親機でスリープ/休止状態の設定がされている場合でも自動でスリープ/休止状態になることはありません。

## 子機での注意事項

- ・ リモートスクリーン上で親機にログオンしているユーザーは、ログオンする画面、ユーザー切り換えする画面、ロックする画面などには遷移できません。
- ・ 回線速度が遅い環境でご使用になる場合や、親機や子機のCPU負荷が高い場合、映像のコマ落ち、音声の途切れが発生しやすくなります。
- ・ 親機のマウスポインタの速度の設定は変更できません。
- ・ ご使用の環境、またはネットワークの環境によっては操作反応の遅延が起きます。ゲームなど操作に即応性が求められるソフトのご利用には向かない場合があります。
- ・ リモートスクリーン接続中は、マウスポインタのアニメーション(バックグラウンドで作業中など)や影などが表示されないことがあります。また、マウスカーソルが大きく表示されることがあります。
- ・ 親機でソフトを全画面表示している場合、リモートスクリーン接続や切断をした際、自動的にウィンドウ表示や最小化されることがあります。

## 利用するソフトの注意事項

- ・ ソフトのインストールおよびアンインストールはおこなわないでください。
- ・ 3D表示機能に対応するソフトは使用できません。
- ・ ソフトによっては、起動時に「画面解像度を1024×768以上でお使いください」というメッセージが表示されて起動できないことがあります。その場合は、親機の解像度を「1024×768ドット」に変更後、ソフトを起動しなおしてください。
- ・ 画面モードが切り換わるゲームなどのソフトを起動すると通信が切断されることがあります。
- ・ マウスやキーボードの自動入力をガードする機能が組み込まれているソフト(オンラインゲームなど)は動作しないことがあります。
- ・ ソフトによっては起動するとマウスでの操作ができなくなることがあります。その場合は、キーボードにより操作、終了してください。
- ・ 著作権保護のため、地上デジタル放送やBS/CSデジタル放送の録画番組を親機で再生させ、子機で見ることはできません。また、DVDやブルーレイディスクを親機で再生させ、子機で見ることはできません。
- ・ 動画を再生するソフトによっては、再生画面が黒く表示されたり、親機の音声が子機から出力されないことがあります。
- ・ 特定のソフトでは、ウィンドウの大きさが変わらない、メニューが隠れて操作できなくなる、画面のほとんどがメニュー表示になってしまうなどの症状が発生することがあります。
- ・ 拡大鏡を使用するときは、拡大鏡の表示の設定を「固定」にして使用してください。「固定」以外にすると、動作が遅くなったり、マウスカーソルがずれたりします。また、ソフトによっては正常に表示できないことがあります。

- ・親機にSmartVisionが搭載されている場合、SmartVisionの設定で、録画などの予約実行後にスリープ状態や休止状態に移行、または電源を切る設定になっていると、Luiリモートスクリーンを使用して子機から親機に接続できないことがあります。親機に添付されている『テレビを楽しむ本』をご覧ください。予約や番組表受信終了後、自動的に電源が切れない設定にしてください。
- ・ソフトによっては、処理後、自動的にスリープ状態や休止状態に移行またはシャットダウンをおこなうことがあります。その場合は、ソフトのマニュアルをご覧ください。自動的に電源が切れない設定にしてください。
- ・ソフトによっては、全画面で表示できないことがあります。
- ・ソフトによっては、子機に画面が表示されないことがあります (Windows Live フォト ギャラリーのスライドショーなど)。
- ・リモートスクリーン接続中は、親機で、SmartVisionを使用できません。
- ・タッチパネル用のソフト(画面に触れて操作するソフト)は使用できません。

## 著作権に関するご注意

- ・音楽、映像、コンピュータープログラムなどの著作物は、著作権法によりその著作権および著作権者の権利が保護されています。お客様が著作権を保有していなかったり、あるいはお客様が、著作権者から複製(データ形式の変換を含みます)、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などの了解を得ずに、著作物の複製(データ形式の変換を含みます)、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などをおこなった場合、利用許諾条件または著作権法に違反することがあります。
- ・音楽、映像、コンピュータープログラムなどの著作物を複製することは、個人的にまたはご家庭内で楽しむ、または個人的にまたはご家庭内で使用する目的でのみおこなうことができます。前述の目的を超える場合には、著作権者の承諾が必要になります。

最新の情報は、次のホームページをご覧ください。

[http://121ware.com/navigate/support/lui/manual/index\\_a.html](http://121ware.com/navigate/support/lui/manual/index_a.html)

# 親機の電源について

## 親機の電源について

ルータのWoL(Wake on LAN)機能とホームIPロケーション機能を使用していない場合、子機からリモートスクリーン接続するとき、親機は起動したままにしておいてください。親機の電源が切れていたり、スリープ状態や休止状態になっていると、子機から接続できません。

自動的にスリープ状態や休止状態にする機能を無効にする「接続待機」モードに設定しておくと便利です。



参照

接続待機モードについて→このPARTの「リモートスクリーンの各種機能について」-「Luiリモートスクリーンメニュー」-「接続待機」(p.60)

## リモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))機能について

リモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))とは、ネットワークを通じてパソコンをシャットダウン状態やスリープ状態、休止状態から起動させる機能です。親機がリモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))機能に対応している場合は、市販のWoLに対応したルータを利用すると子機から親機を起動することができます。

### ●リモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))機能を利用するための準備

リモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))機能を利用する場合、次の準備をおこないます。

親機

ルータ

#### ①親機とルータがWoLに対応しているか確認する

親機がリモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))に対応しているか、親機のマニュアルを見て確認してください。

ルータがリモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))に対応しているか、ルータのマニュアルで確認してください。

WoL機能に対応しているAterm製品をお使いの場合、リモートパワーオン機能をご利用いただけます。WoL機能に対応しているAterm製品については次のホームページをご覧ください。(http://121ware.com/product/atermstation/special/ra/list.html)

#### ②両方とも対応している場合、それぞれでWoLの設定をおこなう

親機のマニュアルをご覧になり、親機のBIOS(バイオス)やLANドライバの設定をおこなってください。

ルータに添付されているマニュアルをご覧になり、ルータの設定をおこなってください。

WoL機能に対応しているAterm製品をお使いの場合、ホームページ(http://121ware.com/navigate/support/lui/manual/index\_a.html)をご覧ください。



### ③親機とルータをLANケーブルで接続する

WoL機能を利用する場合、親機からLANケーブルで、WoLに対応しているルータの有線LANポートと接続してください。親機とルータを無線LANで接続している場合、WoL機能を使用できません。

これで準備ができました。

リモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))を利用できます。

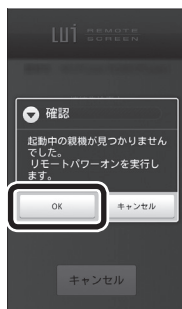
#### ！チェック

パソコンによっては、電源が切れた状態からのWoLに対応していないことがあります。

#### ●リモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))機能を利用する (遠隔操作で親機を起動する)

次の操作をおこなう前に前ページの「●リモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))機能を利用するための準備」が済んでいることを確認してください。

- 1 子機のメイン画面で親機を選択し、タップする
- 2 「起動中の親機が見つかりませんでした。リモートパワーオンを実行します。」と表示されたら「OK」をタップする



#### ！チェック

リモートパワーオンで親機を起動してから、リモートスクリーンが接続されるまでに時間がかかる場合があります。

## ホームIPロケーションについて

ホームIPロケーションとは、Aterm(NECアクセステクニカ社製)に搭載されている機能です。ホームIPロケーション機能に対応したルータを使用すると、固定IPアドレスやダイナミックDNSサービスの契約をしなくても、インターネットからホームIPロケーション名で、対応したルータへアクセスすることができます。

また、親機がリモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))機能に対応している場合は、外出先からホームIPロケーション機能を使って親機を起動し、リモートスクリーン接続をおこなうこともできます。

ホームIPロケーション機能に対応したルータ製品については次のホームページをご覧ください。

<http://121ware.com/product/atermstation/special/ra/list.html>

### ●ホームIPロケーション機能を利用する

ホームIPロケーション機能でのリモートパワーオンを使用するには、子機登録設定で「宅内および宅外から接続」の「ホームIPロケーションを使用する」を選択する必要があります。その場合、ルータのマニュアルをご覧ください、以下のことを確認してから子機登録設定をおこなってください。

- ・ルータのホームIPロケーション機能が有効になっている
- ・ルータのPCリモート起動機能が有効になっている



#### チェック

ルータのPCリモート起動機能の設定を変更した場合、ルータの設定に合わせて、親機で「親機設定」-「リモートパワーオン設定」-「PCリモート起動設定」を変更の上、再度子機登録設定をおこなってください。



#### 参照

ホームIPロケーションを使った子機登録設定の手順について→「PART2 子機登録設定」-「宅内および宅外から接続する(ホームIPロケーションを使用)」(p.29)

# 親機側での操作

## 「接続拒否」について

親機側で作業中に子機から接続されると不都合な場合は、Luiリモートスクリーンメニューで「接続拒否」を設定することができます。作業を開始する前に「接続拒否」を設定していると、子機から接続されることなく操作ができます。作業が終了したら、「接続拒否」を解除することにより、子機からの接続を受け付けるようになります。「接続拒否」を設定していても、子機からリモート再起動した場合、親機側に確認画面が表示され、10秒後に再起動します。



メモ

「接続拒否」の状態は、親機の再起動もしくは、ユーザーがWindowsからログオフすると自動的に解除されます。

## 親機での切断方法

リモートスクリーン接続中、親機側には、子機に転送されている画面が表示されますが、親機で操作をおこなうことはできません。親機側から操作をおこないたい場合は、親機側で【Alt】+【F1】を押して強制的に通信を切断してください。

## 接続確認について

親機側で作業中に「Luiリモートスクリーン接続を受け付けますか？あと○秒で自動的に接続します。」という画面が表示されたときに、「はい」をクリックすると子機からの接続を受け付けます。接続を受け付けると親機側には、子機に転送されている画面が表示されて、操作をおこなうことはできなくなります。「いいえ」をクリックすると子機からの接続を拒否できます。



メモ

- ・「Luiリモートスクリーン接続を受け付けますか？あと○秒で自動的に接続します。」という画面が表示されたときに、操作をおこなわなかった場合、一定時間後に子機からの接続を受け付けます。
- ・「Luiリモートスクリーン接続を受け付けますか？」という画面を表示する必要がない場合には親機のLuiリモートスクリーンメニューで「接続確認を表示する」のチェックを外してください。

## カウントダウンの停止について

親機に[Luiリモートスクリーン接続を受け付けますか？]画面が表示されカウントダウン中(7秒)に、親機側でキーボードまたはマウス操作をおこなうと、カウントダウンが停止されます。停止が5秒間続いた後、カウントダウンを7秒前から再開します。

カウントダウン停止中は、[Luiリモートスクリーン接続を受け付けますか？]画面に「あと〇秒で自動的に接続します。」が表示されません。





## 4

# 設定を変更する

このPARTでは、Luiリモートスクリーンの設定を変更する方法について説明しています。

設定を変更する.....p.74

# 設定を変更する

Luiリモートスクリーン for Androidの「子機登録設定」で設定した内容を含め、子機や親機の設定などを変更することができます。

## 子機の設定を変更する

子機の設定を変更するには、子機で「設定」を起動しておこないます。



- 1 子機で「Lui for Android(子機版)」を起動する
- 2 メイン画面で【メニュー】-「設定」をタップする  
「設定」メニューが表示されます。



- 3 各項目を設定する

## 設定できる項目

## ■ リモートスクリーン設定

接続設定	回線速度	リモートスクリーン接続時の回線速度を設定します。ご使用になっているネットワークの速度に応じて回線速度を選択してください。
	画質設定	リモートスクリーン接続時に子機に表示される画面の画質を設定します。
	画面の移動量	部分表示で、ウィンドウの端にタッチマウスを置いたときの画面の移動量を設定します。
	バッファサイズ	Movieモード時のバッファのサイズを設定します。
パワーマネジメント設定	省電力機能を無効にする	子機の電池残量が指定の数値を下回ったときに、省電力機能を有効にするかどうかを設定します。
	省電力機能を有効にする	
タッチマウス設定	タッチマウスを使用する	リモートスクリーン開始時に、タッチマウスを表示させるかどうかを設定します。
	利き手設定	タッチマウスを右利き用にするか左利き用にするかを設定します。左利きを選択すると、タッチマウスの右クリックと左クリックの役割が入れ替わり、ポインタの位置が右側になります。
	大きさ設定	リモートスクリーン画面で表示される、タッチマウスの大きさを表示します。
ショートカット設定	ショートカット1	リモートスクリーン画面で、拡張キーボードの  に割り当てるキーを設定します。キーは3つまで同時押しを設定できます。初期状態では【Ctrl】+【C】(コピー)が設定されています。
	ショートカット2	リモートスクリーン画面で、拡張キーボードの  に割り当てるキーを設定します。キーは3つまで同時押しを設定できます。初期状態では【Ctrl】+【V】(貼り付け)が設定されています。
通知音を鳴らす		リモート接続開始時に通知音を鳴らすかどうかを設定します。



## ■ 親機設定

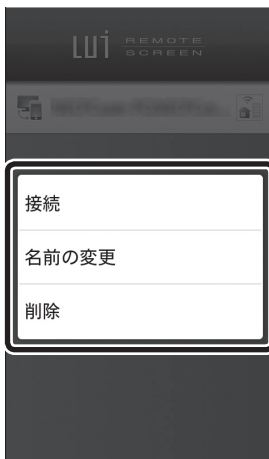
接続先削除	登録済みの親機を選択して、削除します。
接続先名変更	親機を選択して、表示されるコンピュータの名前を変更します。
接続パスワード変更	接続パスワードを変更します。
接続先情報表示	選択した接続先の親機のユーザー名や登録の際に使用した情報が表示されます。
リモート再起動	親機を選択して、再起動させます。

## ■ 子機情報

子機名変更	表示される、子機の名前を変更します。
-------	--------------------

### コンテキストメニューについて

メイン画面で、子機登録設定済みの親機の名前をタップ(1秒以上)するとコンテキストメニューが表示されます。



接続	選択した親機にリモートスクリーン接続します。
名前の変更	選択した親機のメイン画面で表示される名前を変更します。
削除	選択した親機をリモートスクリーンの接続先から削除します。

## 子機のソフトウェアのバージョンを確認する

子機のメイン画面で【メニュー】-【バージョン情報】をタップすると、子機にインストールされているLui for Android(子機版)のバージョン情報およびCopyrightを表示します。

## 親機の設定を変更する

親機の設定を変更するには、親機で「親機設定」を起動しておこないます。

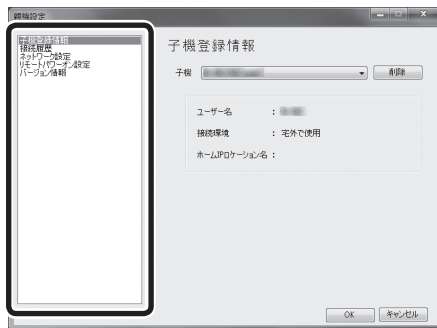
- 1 「スタート」-【すべてのプログラム】-【Lui for Android(親機版)】-【設定】をクリックする

### ❗ チェック

「Lui設定」は、子機が接続されている状態では起動できません。

- 2 「親機設定」をクリックする

「親機設定」メニューが表示されます。



### 📝 メモ

親機の解像度設定が「横:1024ドット」または「縦:768ドット」より小さい場合、「親機設定」は起動できません。設定をおこなうときは、解像度を「横:1024ドット、縦:768ドット」より大きく設定してください。

- 3 設定が終了したら「OK」をクリックする

## 設定できる項目

子機登録情報	子機選択	選択した子機のユーザー名、接続環境、メールアドレス、ホームIPロケーション名が表示されます。 表示される内容は選択した「子機登録設定」の方法によって異なります。
	登録削除	選択された子機の登録を削除します。
接続履歴	接続履歴	接続が新しい順に最大50件までの接続履歴を表示します。
ネットワーク設定	通信ポート設定	リモートスクリーンのポートを自動(推奨)または手動で設定します。
	UPnPポートフォワード設定	UPnPポートフォワード機能を使用するかどうかを選択します。 「通信ポート設定」を手動で設定している場合のみ、「使用する」を選択できます。
	プロキシサーバ	プロキシサーバを使用するか選択します。次の項目を設定する場合は、「使用する」を選択してください。初期状態では「自動検出する(推奨)」が選択されています。 「使用する」を選択した場合は、アドレスとポート番号を入力します。
リモート パワーオン設定	親機およびルータのMACアドレス	親機とルータのMACアドレスがそれぞれ表示されます。
	PCリモート起動設定	親機をリモート起動する際に使用されるユーザー名とパスワード、およびアクセスポート番号を設定できます。
バージョン情報		Lui for Android(親機版)のソフトウェアのバージョン情報およびCopyrightが表示されます。

## 5

# トラブル解決

このPARTでは、Luiリモートスクリーンを使っていて困ったときの対処法を説明しています。

トラブル発生時の対応.....	p.80
エラーメッセージ一覧.....	p.86

## トラブル発生時の対応

ここに掲載されていないQ&Aについては、次のホームページをご覧ください。  
<http://121ware.com/search/qa/>

### 子機登録設定ができない

#### ネットワーク環境を確認してください

子機登録設定時は、親機と子機を同じホームネットワーク内に接続する必要があります。

#### 無線LAN機能がオンになっていますか？

親機および子機のマニュアルをご覧ください。無線LAN機能を有効にしてください。

#### 無線LANは正しくルータに接続されていますか？

「PART1 ご使用前の準備」の「ホームネットワークの準備」(p.9)をご覧ください。無線LAN設定を確認してください。

### 親機との通信が切断されてしまう

#### 電波が弱くなっていませんか？

無線LANで接続している場合、電波が弱い場所では通信が切断されてしまうことがあります。電波の届く場所に移動してください。

#### リフレッシュレートや色数、解像度など画面モードが切り換わるソフト(ゲームなど)を使用していませんか？

画面モードが切り換わるゲームなどのソフトを起動すると通信が切断されることがあります。切断されたときは再度接続をおこなってください。  
起動したソフトの影響で接続がうまくいかない場合は、「リモート再起動」機能を使って親機を再起動することでソフトを強制的に終了させることができます。「リモート再起動」については、「PART4 設定を変更する」の「子機の設定を変更する」-「設定できる項目」-「**■**親機設定」(p.76)をご覧ください。

## バージョンを確認してください

親機と子機の組み合わせによっては、子機登録設定ができなかったり、つながらなかったりすることがあります。Android Marketなどからアップデートモジュールをダウンロードし適用した場合、親機と子機のアップデートをセットでおこなう記載があるときは、必ずその指示にしたがってください。

## 親機との接続パスワードを忘れてしまった

### 再度子機登録設定をしてください

接続パスワードを忘れてしまった場合は、「PART2 子機登録設定」の「子機登録設定をやりなおす」(p.33)をご覧ください。子機登録設定をやりなおしてください。

## リモートスクリーン使用中に画面がかくつく、画質が悪い

### お使用の環境に左右される場合があります

お使用のネットワーク環境や電波の状態により、または、親機や子機のCPU負荷が高い場合、画面が動かなくなったり、カクツキ、操作反応の遅延、音の途切れが発生することがあります。

### PCモードとMovieモードを切り換えてください

PCモードは画像の鮮明さと子機を操作するときのレスポンスを重視するモードです。Movieモードは動画のなめらかさを重視したり、音が途切れないようにするモードです。利用場面によってモードを切り換えてください。詳しくは、「PART3 リモートスクリーンの使い方」の「PCモードとMovieモード」(p.57)をご覧ください。

### 画質を調節してください


画質を優先させるか、画像の動きを優先させるかを調節することができます。調節のしかたは、「PART3 リモートスクリーンの使い方」の「画質優先と動き優先」(p.58)をご覧ください。動きを優先させると、画面がかくつくことがあります。

### 親機の壁紙を変更してください

親機の壁紙に写真などを使っていると、画面表示のために転送される情報が多くなります。そのため、子機のレスポンスが低下したり、子機に表示される画面がモザイク状に表示されたりすることがあります。

その場合、親機の壁紙をシンプルなものに変更すると、画面表示のために転送される情報が減るので、操作のレスポンスなどが向上します。

ご使用状況に応じて、単色(純色)の壁紙などを選んでください。推奨色は「グレー」です。次の操作で変更できます。

- 1 親機のデスクトップ画面で右クリックし、表示されるメニューから「個人設定」をクリックする
- 2 表示される画面で「デスクトップの背景」をクリックし、「画像の場所」に「単色」を選ぶ
- 3 表示されているパレットから「グレー」の画像をクリックし、「変更の保存」をクリックする
- 4  をクリックする  
設定が変更され、画面が閉じます。

## 親機と接続するときエラーになる

次のチェックポイントを確認してください

- ・ **子機登録設定で「宅内のみで使用」になっている**  
子機登録設定をおこなった際、「宅内からのみ接続」を●にすると、外出先からは接続できません。外出先から接続する場合は、「宅内および宅外から接続」を●にして、GmailまたはホームIPロケーションの設定をおこなう必要があります。子機登録設定のやりなおしについては、「PART2 子機登録設定」の「子機登録設定をやりなおす」(p.33)をご覧ください。
- ・ **体験版と製品版が混在している**  
たとえば、子機が製品版で親機が体験版のままの場合は、接続できません。親機と子機の両方を製品版にした上で、子機登録設定をやりなおしてください。

### 宅外から接続する場合

- ・ **グローバルIPアドレスが取得できない**  
親機側と子機側のどちらかで、グローバルIPアドレスを取得できないと、接続できません。
- ・ **ルーターがUPnPに対応していない**  
ルーターがUPnPに対応していないか、またはUPnP機能がオフになっている場合は接続できません。  
ルーターのUPnP機能がオンであるにもかかわらずUPnP関係のエラーが出る場合は、ルーターを再起動することで改善することがあります。
- ・ **ルーターが2段構成になっている**  
ホームネットワーク内に複数のルーターが設置されている場合、接続できないことがあります。ただし、子機にグローバルIPアドレスが割り振られている場合は接続できます。

## 宅外、宅内から接続する場合

### ・親機で複数のLANアダプタが動作している

2つ以上のLANアダプタが同時にネットワークに接続されていると、子機が接続できない場合があります(例:パソコン本体の有線LAN、無線LANの2つの接続がある場合)。無線LANをオフにするなど、LANアダプタが1つになるようにしてください。

### ・セキュリティソフトがブロックしている

親機のセキュリティソフトがリモートスクリーンの通信をブロックしていると、リモートスクリーンを使用できません。リモートスクリーンの通信を許可するよう親機のセキュリティソフトを設定してください。設定方法は、「PART1 ご使用前の準備」の「セキュリティソフトの設定について」(p.14)ならびにセキュリティソフトのマニュアルをご覧ください。

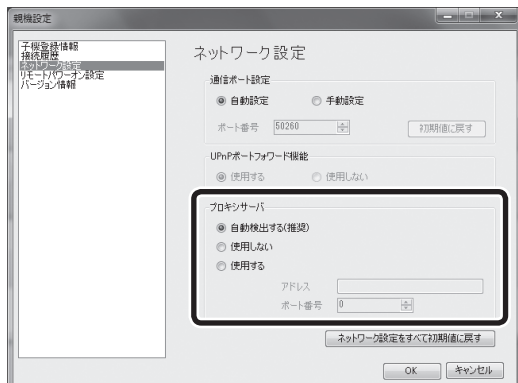
### ・時計がずれている

親機と子機の時計が極端にずれていると、接続できません。

## プロキシサーバの設定をしてください

インターネットに接続する際、プロキシサーバが必要な場合は、次の手順でプロキシサーバの設定をしてください。

- 1 親機で「スタート」-「すべてのプログラム」-「Lui for Android(親機版)」をクリックする
- 2 「親機設定」をクリックする  
「親機設定」メニューが表示されます。
- 3 左側の「ネットワーク設定」をクリックする
- 4 表示された画面でプロキシサーバの設定をおこなう





## 5 「OK」をクリックする



### 親機と接続できない

- ・ リモートスクリーン利用時には親機の画面モードのリフレッシュレート60Hz (59Hz)、色数32ビット以外になっていると、接続できないことがあります。コントロールパネルから画面モードの設定を確認してください。
- ・ ブルーレイディスクやDVDが親機のDVD/CDドライブにセットされているときは、親機に接続できません。DVD/CDドライブを確認してください。
- ・ 親機の起動直後に親機に接続すると、接続に失敗することがあります。その場合、しばらくたってから、再度接続してください。
- ・ 親機が【Ctrl】+【Alt】+【Del】を押して表示される画面や、[ユーザー アカウント制御]画面、パスワード変更画面を表示しているときは接続できないことがあります。
- ・ 「リモート再起動」で親機を再起動することができます。  
親機で作業中に「リモート再起動」をおこなった場合は、保存していない作業を失う可能性があります。
- ・ 親機がLANに接続されているか確認してください。
- ・ 親機に添付のキーボード以外もしくは、JIS配列準拠のキーボード(PS2、USB接続のキーボード)以外を接続した場合、リモートスクリーン機能が正常に動作しないことがあります。親機に添付されているキーボードもしくは、JIS配列準拠のキーボード(PS2、USB接続のキーボード)を使用してください。
- ・ 子機登録設定後に親機のコンピュータ名、ユーザー アカウントのパスワード、「親機設定」のいずれかを変更した場合、「PART2 子機登録設定」の「子機登録設定をやりなおす」(p.33)をご覧ください。
- ・ ファイアウォールのソフトをアップデートした場合、再度ファイルアクセス許可の設定が必要となる場合があります。詳細については、「PART1 ご使用前の準備」の「セキュリティソフトの設定について」(p.14)をご覧ください。
- ・ 親機に[ユーザー アカウント制御]画面が表示されている場合およびタスクバーに隠れている場合、[ユーザー アカウント制御]画面を閉じてください。
- ・ ルータのWoL(Wake on LAN)機能とホームIPロケーション機能を使用していない場合、親機の電源が切れていたり、スリープ状態や休止状態になっていると、子機から接続できません。ご購入時に、スリープ状態や休止状態に移行する設定になっている場合があります。親機のマニュアルをご覧ください。親機をスリープ状態や休止状態に移行しない設定にしてください。
- ・ 親機にSmartVisionが搭載されている場合、SmartVisionの設定で、録画などの予約実行後にスリープ状態や休止状態に移行、または電源を切る設定になっていると、Luiリモートスクリーンを使用して子機から親機に接続できないことがあります。親機に添付されている『テレビを楽しむ本』をご覧ください。予約や番組表受信終了後、自動的に電源が切れない設定にしてください。

## それでも接続できない場合

ここに書かれた内容を見ても問題が解決しない場合は、次の手順をおこなってください。

### 親機を再起動する

「スタート」-のをクリックして表示されるメニューから「再起動」をクリックしてください。

パソコンが再起動したら、再度Luiリモートスクリーンの操作をしてください。

### Luiリモートスクリーンの子機登録設定をやりなおす

「PART2 子機登録設定」(p.17)をご覧くださいになり、子機登録設定をやりなおしてください。

### Luiリモートスクリーン for Androidをインストールしなおす

どうしても問題が解決しない場合は、付録の「Lui for Android(親機版)のアンインストール」(p.96)または「Lui for Android(子機版)のアンインストール」(p.97)をご覧くださいになり、いったんLuiリモートスクリーン for Androidをアンインストール後、インストールしなおしてください。

# エラーメッセージ一覧

## ■子機

エラーコード	表示内容	対処方法
251001	接続先の削除ができませんでした。	子機を再起動後、「Lui for Android (子機版)」を起動してから、再試行してください。
251003	パスワードに利用できない文字が含まれています。	パスワードでご利用いただけるのは、半角英数字(a-z, A-Z, 0-9)のみです。全角文字や記号はご利用いただけません。
251007	設定情報を取得できませんでした。	子機を再起動後、「Lui for Android (子機版)」を起動してから、再試行してください。
251008	設定情報を変更できませんでした。	
252001	Wi-Fi接続が検出できません。	子機の無線LAN設定が有効になっているかどうか確認してください。無線LAN接続先のルータが正しく検出できているかどうか確認してください。また、電波の受信レベルが問題ないかどうか確認してください。
252002	親機との通信ができませんでした。	親機と子機間の通信が可能な状況かどうか確認の上、再試行してください。
252003	リモートスクリーン接続ができない環境です。	ルータの電源が入っているかどうか確認してください。ルータの電源が入っている場合、ルータの設定やネットワーク環境をご確認の上、再試行してください。
252004		
252005	登録可能な接続先は8台までです。	子機にて使用していない接続先を削除してください。
252006	親機が見つかりません。	親機が起動しているかどうかご確認ください。親機が起動していることが確認できたら、親機と子機間の通信が可能な状況かどうか確認の上、再試行してください。
252007	子機のバージョンが古いため、登録できません。	「Luiリモートスクリーン for Android」をアップデートしてください。 「Lui for Android (子機版)」をダウンロード適用後、「Lui for Android (親機版)」をアップデートインストールしてください。
252008	登録可能な子機は8台までです。	親機にて使用していない子機を削除してください。
252009	親機のバージョンが古いため、登録できません。	「Luiリモートスクリーン for Android」をアップデートしてください。 「Lui for Android (子機版)」をダウンロード適用後、「Lui for Android (親機版)」をアップデートインストールしてください。

エラーコード	表示内容	対処方法
252012	ログオンパスワードが正しくありません。	ログオンパスワードに入力誤りがないかどうかご確認の上、再試行してください。続けて3回失敗すると子機登録設定を終了します。
252013	ログオンパスワードが正しくありません。 子機登録設定を中止します。	ログオンパスワードをご確認の上、子機登録設定をやりなおしてください。
252014	メールサーバーとの通信ができませんでした。	子機からインターネット接続が可能かどうかご確認の上、再試行してください。
252015	メールサーバーにログインできませんでした。 メールの設定を確認してください。	子機のメール設定をご確認の上、再試行してください。
252016	親機からメールサーバーにログインできませんでした。 メールの設定を確認してください。	
252020	リモートスクリーン接続ができない環境です。	ルータの電源が入っているかどうか確認してください。ルータの電源が入っている場合、ルータの設定やネットワーク環境をご確認の上、再試行してください。
252021		
252022	ルータのUPnP機能が使用できないため、宅外環境から接続できない場合があります。	ご利用のルータにUPnP機能が搭載されているかどうかご確認ください。 (UPnP機能未搭載のルータはご利用いただけません) ご利用のルータのUPnP機能が有効になっているかどうかご確認の上、再試行してください。
252023	ルータにグローバルIPアドレスが割り当てられていないため、宅外環境から接続できない場合があります。	ルータの設定が正しいかどうかご確認の上、再試行してください。 ・ルータに設定したグローバルIPアドレスが取得できない ・使用しているルータにポートフォワード機能が無い、もしくは、無効となっている
252024	ルータにポートフォワード設定ができないため、宅外環境から接続できない場合があります。	
252025	ルータにグローバルIPアドレスが割り当てられていないため、宅外環境から接続できない場合があります。	
252026	接続できない環境です。	親機にてTCPのポート番号(50260～50269)を使用しているアプリケーションやサービスを終了させてから、再試行してください。
252035	パスワードに利用できない文字が含まれています。	パスワードでご利用いただけるのは、半角英数字(a-z, A-Z, 0-9)のみです。全角文字や記号はご利用いただけません。

エラーコード	表示内容	対処方法
252040	親機が子機登録設定できる状態ではありません。	他の子機の「子機登録設定」を完了させてから、再試行してください。
252044	メールアドレスが正しくありません。	メールアドレスに入力誤りがないかどうかご確認の上、再試行してください。
252045	認証できませんでした。子機登録設定を中止します。	ご利用のルータ(Aterm)が、リモートパワーオン(WoL)、ホームIPロケーション対応かどうか確認してください。また、ルータの設定が正しいかどうかをご確認の上、再試行してください。
253001	子機(本機)の解像度がサポート範囲外です。	子機の解像度が800×480(または480×800)以上であることを確認してください。この解像度未満の装置は子機としてご利用いただけません。
253002	リモートスクリーン接続ができませんでした。	接続可アイコンが表示されている接続先を選択してください。また、子機が3G、もしくは、無線LANでネットワークに接続されていることを確認してください。
253009	このアプリケーションのライセンスを確認できませんでした。Android Marketに接続できる状態にしてください。	子機からAndroid Marketに接続が可能かどうかご確認の上、再試行してください。
253010	このアプリケーションのライセンスを確認できませんでした。Android Marketから購入してください。	Android Marketから製品版をご購入ください。
254002	親機にブルーレイディスクまたはDVDが挿入されているため、接続できませんでした。	親機のブルーレイディスク、もしくは、DVDが挿入されていないかご確認ください。挿入されている場合、ディスクから取り外した後、再試行してください。
254004	親機にキーボードが接続されていないため、接続できませんでした。	親機にキーボードを接続してから、再試行してください。
254006	親機の解像度がサポート範囲外のため、接続できませんでした。	親機の画面の解像度を1024×768以上の解像度に変更後、再試行してください。また、親機のディスプレイドライバが「標準のモニタ」となっている場合、同様なエラーとなります。装置搭載の正しいディスプレイドライバを設定してください。
254008	リモートスクリーンの表示処理でエラーが発生しました。	一度「リモートスクリーン」を終了させてから、再度「リモートスクリーン」を実行してください。それでもエラーが発生する場合には、親機を手動で再起動した後、再試行してください。
254009	他の子機が親機へ接続しているため、接続できませんでした。	ほかの子機との「リモートスクリーン」を終了させてから、再試行してください。
254010	他のユーザーが親機を使用しているため、接続できませんでした。	ほかのユーザーでのご使用を終了してから、再試行してください。

エラーコード	表示内容	対処方法
254011	親機でエラーが発生したため、接続できませんでした。	このエラーが発生した場合、リモートスクリーン接続ができません。 親機を手動操作で再起動した後、再試行してください。
254012	親機が正しく動作していません。	
254013	親機のバージョンが古いため、接続できませんでした。	「Luiリモートスクリーン for Android」をアップデートしてください。 「Lui for Android (子機版)」をダウンロード適用後、「Lui for Android (親機版)」をアップデートインストールしてください。
254014	子機のバージョンが古いため、接続できませんでした。	
254015	設定を取得できませんでした。	子機を再起動後、「Lui for Android (子機版)」を起動してから、再試行してください。
254016	設定を変更できませんでした。	
254017	ネットワークが使用できません。	子機の無線LAN設定が有効になっているかどうか確認してください。 無線LAN接続先のルータが正しく検出できているかどうか確認してください。また、電波の受信レベルが問題ないかどうか確認してください。
254018	親機に接続できませんでした。	親機が起動しているかどうかご確認ください。親機が起動していることが確認できたら、親機と子機間の通信が可能な状況かどうかご確認ください。また、親機と子機で製品版と体験版の異なる組み合わせではご利用いただけません。製品版か体験版のいずれかをセットにご利用ください。
254019		
254020	リモートスクリーン接続が切断されました。	親機と子機間の通信が可能な状況かどうかご確認ください。 宅内接続環境にて、電波の弱いところで利用になられると、このエラーが表示されることがあります。
254022	ネットワークが使用できません。	子機の無線LAN、もしくは、3Gでの通信が利用可能な環境かどうか、接続前に電波状況をご確認の上、再試行してください。
254028	親機に接続できませんでした。	親機が起動しているかどうかご確認ください。親機が起動していることが確認できたら、親機と子機間の通信が可能な状況かどうかご確認ください。また、親機と子機で製品版と体験版の異なる組み合わせではご利用いただけません。製品版か体験版のいずれかをセットにご利用ください。
254030	リモートスクリーン接続が切断されました。	親機と子機間の通信が可能な状況かどうかご確認ください。 宅外接続環境にて、通信電波の弱いところで利用になられると、このエラーが表示されることがあります。

エラーコード	表示内容	対処方法
254032	親機に接続できませんでした。	一度「リモートスクリーン」を終了させてから、再度「リモートスクリーン」を実行してください。 それでもエラーが発生する場合には、子機登録設定からやりなおしてください。
254033		ご利用のルータにUPnP機能が搭載されているかどうかご確認ください。 (UPnP機能未搭載のルータはご利用いただけません) ご利用のルータのUPnP機能が有効になっているかどうかご確認の上、再試行してください。
254034	親機に接続できませんでした。	ルータの設定が正しいかどうかご確認の上、再試行してください。
254035		・ルータに設定したグローバルIPアドレスが取得できない
254036		・使用しているルータにポートフォワード機能が無い、もしくは、無効となっている
254037		親機と子機のネットワーク環境を確認してください。
254038		
254039		親機にてTCPのポート番号(50260～50269)を使用しているアプリケーションやサービスを終了させてから、再試行してください。
254041		一度「リモートスクリーン」を終了させてから、再度「リモートスクリーン」を実行してください。 それでもエラーが発生する場合には、子機登録設定からやりなおしてください。
254042	子機が親機に登録されていません。	「子機登録設定」をおこなってください。 また、親機と子機で製品版と体験版の異なる組み合わせではご利用いただけません。 製品版か体験版のいずれかをセットにしてご利用ください。
254043	体験版と製品版は接続できません。	親機と子機で製品版と体験版の異なる組み合わせではご利用いただけません。 製品版か体験版のいずれかをセットにしてご利用ください。
254044		
254045	体験版の試用期間が終了しました。 継続して使用したい場合は製品版を購入してください。	継続してご利用したい場合は製品版をご購入ください。
254046	親機に接続できませんでした。	「Lui for Android (子機版)」をアンインストールし、再インストールしてください。
254047		親機と子機間の通信が可能な状況かどうかご確認の上、再試行してください。
254048		
254049	リモートスクリーン接続が切断されました。	

エラーコード	表示内容	対処方法
254051	リモートパワーオンに失敗しました。	ご利用のルータ(Aterm)が、リモートパワーオン(WoL)、ホームIPロケーション対応かどうか確認してください。また、ルータの設定が正しいかどうかをご確認の上、再試行してください。
254052	ルータのPCリモート起動機能の設定を確認してください。	
255002	再起動できませんでした。	本エラーが発生した場合には、親機を手動操作で再起動してください。
255004		
255005		
256001	[xxxx]の起動ができませんでした。	親機の「アプリリスト設定」に登録したアプリケーションが親機にインストールされているかなど、親機の「アプリリスト設定」の登録内容が正しいかどうかご確認ください。



## ■親機

エラーコード	表示内容	対処方法
151002	Lui for Android (親機版)のインストールが正常に完了していません。 再度、Lui for Android (親機版)のインストールをおこなってください。	「Lui for Android (親機版)」をアンインストール後、再度、「Lui for Android (親機版)」のインストールを実行してください。
151005	フォントサイズ(DPI)が大きいため、「親機設定」が起動できませんでした。 フォントサイズ(DPI)を125%以下にして、「親機設定」を起動してください。	フォントサイズ(DPI)を125%以下に設定後、「親機設定」を起動してください。
151006	設定情報を読み込めませんでした。下記のことを試してください。 ・親機(本機)を再起動して、もう一度親機設定を起動してください。 ・子機登録設定を起動し、子機登録設定をやり直してください。	親機を手動操作で再起動後、「親機設定」を起動してください。もしくは、「子機登録設定」を起動して、「子機登録設定」を同じ設定にて再実行後、「親機設定」を起動してください。
151013	設定ができませんでした。 親機(本機)を再起動したのち、親機設定を起動してください。	「親機」の再起動を実行後、「親機設定」を起動してください。
151016	エラーが発生しました。	ネットワーク環境に問題がないかどうか確認してください。 また、ウイルスチェックソフトがインストールされている場合には、ファイアウォール設定や使用ポートの制限設定についても確認してください。
151017		
151023	ゲストアカウントでは親機設定を起動できません。	管理者ユーザー、もしくは、標準ユーザーでログイン後、「親機設定」を起動してください。
151024	プロキシサーバのアドレスが入力されていません。	宅外接続で、親機側からのコールバック接続を利用する際、ご利用のインターネットプロバイダ環境によってはプロキシ設定を用いることをおすすめします。本エラーが発生した場合、設定したプロキシサーバアドレスが正しいかどうか、もしくは、プロキシサーバが正常に動作しているかどうか確認してください。
152002	Lui for Android (親機版)のインストールが正常に完了していません。 再度、Lui for Android (親機版)のインストールをおこなってください。	「Lui for Android (親機版)」をアンインストール後、再度、「Lui for Android (親機版)」のインストールを実行してください。

エラーコード	表示内容	対処方法
152005	フォントサイズ(DPI)が大きいため、「子機登録設定」が起動できませんでした。 フォントサイズ(DPI)を125%以下にして、「子機登録設定」を起動してください。	フォントサイズ(DPI)を125%以下に設定後、「子機登録設定」を起動してください。
152009	有効なネットワークアダプタが検出できませんでした。 ネットワークの設定を確認してから、「子機登録設定」を実行してください。	ネットワークの設定を確認してから、再度、「子機登録設定」を実行してください。
152010	エラーが発生しました。	ネットワーク環境に問題がないかどうか確認してください。 また、ウイルスチェックソフトがインストールされている場合には、ファイアウォール設定や使用ポートの制限設定についても確認してください。
152011		
152012		親機と子機間の通信が可能な状況かどうか確認の上、再試行してください。
152013	ゲストアカウントでは子機登録設定を起動できません。	管理者ユーザー、もしくは、標準ユーザーでログイン後、「子機登録設定」を起動してください。
155008	ゲストアカウントでは親機版ダウンロードアプリを起動できません。	管理者ユーザー、もしくは、標準ユーザーでログイン後、「親機版ダウンロードアプリ」を起動してください。
156008	フォントサイズ(DPI)が大きいため、アプリリスト設定が起動できませんでした。 フォントサイズ(DPI)を125%以下にして、アプリリスト設定を起動してください。	フォントサイズ(DPI)を125%以下に設定後、「アプリリスト設定」を起動してください。
156009	設定ファイルの読み込みに失敗しました。	親機を再起動後、「アプリリスト設定」を起動してから、再試行してください。
156010	設定ファイルの保存に失敗しました。	
156012	ゲストアカウントではアプリリスト設定を起動できません。	管理者ユーザー、もしくは、標準ユーザーでログイン後、「アプリリスト設定」を起動してください。
157003	フォントサイズ(DPI)が大きいため、「Lui設定」が起動できませんでした。 フォントサイズ(DPI)を125%以下にして、「Lui設定」を起動してください。	フォントサイズ(DPI)を125%以下に設定後、「Lui設定」を起動してください。
157010	ゲストアカウントではLui設定を起動できません。	管理者ユーザー、もしくは、標準ユーザーでログイン後、「Lui設定」を起動してください。



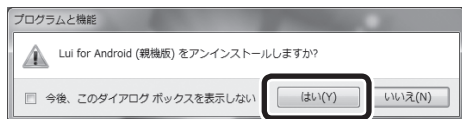
# 付 録

Lui for Android(親機版)のアンインストール.....	p.96
Lui for Android(子機版)のアンインストール.....	p.97
索引.....	p.98

# Lui for Android(親機版)のアンインストール

Lui for Android(親機版)をアンインストールする場合は、次の手順でおこなってください。

- 1 「スタート」-「コントロールパネル」-「プログラムのアンインストール」をクリックする  
[プログラムのアンインストールまたは変更]画面が表示されます。
- 2 一覧から「Lui for Android(親機版)」をクリックする
- 3 「アンインストール」をクリックする
- 4 「Lui for Android(親機版)をアンインストールしますか?」というメッセージが表示されたら、「はい」をクリックする



「Lui for Android(親機版)を削除しています。しばらくお待ちください。」と表示されるので、そのままお待ちください。

- 5 Lui for Android(親機版)を削除後、「Lui for Android(親機版)の設定を有効にするため、本体を再起動します。」と表示されたら、「OK」をクリックする



パソコンが再起動します。

これで、Lui for Android(親機版)がアンインストールされました。

## Lui for Android(子機版)のアンインストール

Lui for Android(子機版)をアンインストールするには、ホーム画面で【メニュー】-「設定」からアプリケーション管理画面を開き「リモートスクリーン」を選択してアンインストールします。

アンインストールの手順は、子機の種類やAndroidのバージョンによって異なる場合があります。詳しい手順は、お手持ちの子機のマニュアルをご覧ください。

# 索引

## 英数字

1:1(等倍)表示.....	55
LANケーブル.....	9
Luiリモートスクリーン for Android.....	ix
Luiリモートスクリーン for Android (体験版).....	8
Luiリモートスクリーンメニュー.....	59
Movieモード.....	57,81
PCモード.....	57,81
Window Fit表示.....	56
WoL(Wake on LAN).....	67

## あ行

アプリリスト.....	52
アンインストール.....	96,97
動き優先.....	58
エラーコード.....	86
エラーメッセージ一覧.....	86
親機.....	2,4
親機接続中.....	2
親機の壁紙.....	81
親機の切断.....	45,63
切断時の親機の動作選択.....	45
親機の電源.....	66

## か行

回線速度.....	54
画質の調節.....	57
画質優先.....	58
画面の回転.....	41
起動.....	38
休止状態.....	60,66
公衆無線LANからの接続.....	40
子機.....	2
子機登録設定.....	18
コンピュータ名(親機).....	62

## さ行

準備	
子機登録設定.....	18
スマートフォン(子機).....	5
タブレット(子機).....	5
ネットワーク.....	5
パソコン(親機).....	4
ショートカットキー.....	52,75
スクロール.....	44
スリープ状態.....	60,66
セキュリティソフトの設定.....	14

## 接続

Luiリモートスクリーン.....	39
インターネット.....	7
ネットワーク.....	5
ホームネットワーク.....	9
ルータ.....	6,9
接続拒否.....	60,70
接続待機.....	60,66
接続パスワード.....	28,32,39,81

## 設定

子機登録設定(使用前の設定).....	18
子機登録設定のやりなおし.....	33
使用時の設定.....	73
設定メニュー(親機).....	77
設定メニュー(子機).....	74
全体表示.....	55

## た行

ターゲットポイント.....	43
宅外から接続	
Gmailを使用.....	25
ホームIPロケーションを使用.....	29
宅外(接続).....	2
宅内からのみ接続.....	24

宅内(接続) .....	2
タッチ操作 .....	42
タッチマウス.....	43
通信状況が良好でない場合 .....	47

## な行

ネットワーク環境.....	80
ネットワーク接続図 .....	9

## は行

### パスワード

Gmailアドレスのパスワード .....	27
Windows(ユーザーアカウント)の パスワード.....	23,26,30,62
接続パスワード.....	28,32,39
プロキシサーバ.....	78,83
ヘルプ .....	61
ホームIPロケーション.....	69
ホームネットワーク .....	9

## ま行

無線LAN機能のオン .....	80
------------------	----

## ら行

リモートスクリーン .....	35,37,81
リモートスクリーン画面用キーボード ....	49
リモートパワーオン .....	67



## オープンソースソフトウェアに関するお知らせ

このたびは、弊社製品をお求めいただき、まことにありがとうございます。お客様が購入されたこの製品には、以下のオープンソースソフトウェアを使用しております。これらのソフトウェアは弊社が各著作権者とのライセンス契約に基づき使用しており、各著作権者の要求で弊社には下記内容をお客様に通知する義務があります。下記内容をご一読いただけますよう、お願いいたします。

### OpenSSL License

```
/* =====  
* Copyright © 1998-2009 The OpenSSL Project. All rights reserved.  
*  
* Redistribution and use in source and binary forms, with or without  
* modification, are permitted provided that the following conditions  
* are met:  
*  
* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright  
* notice, this list of conditions and the following disclaimer.  
*  
* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright  
* notice, this list of conditions and the following disclaimer in  
* the documentation and/or other materials provided with the  
* distribution.  
*  
* 3. All advertising materials mentioning features or use of this  
* software must display the following acknowledgment:  
* “This product includes software developed by the OpenSSL Project  
* for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)”  
*  
* 4. The names “OpenSSL Toolkit” and “OpenSSL Project” must not be used to  
* endorse or promote products derived from this software without  
* prior written permission. For written permission, please contact  
* openssl-core@openssl.org.  
*  
* 5. Products derived from this software may not be called “OpenSSL”  
* nor may “OpenSSL” appear in their names without prior written  
* permission of the OpenSSL Project.  
*  
* 6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following  
* acknowledgment:  
* “This product includes software developed by the OpenSSL Project  
* for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)”  
*  
* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT “AS IS” AND ANY  
* EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE  
* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR  
* PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR  
* ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,  
* SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT  
* NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;  
* LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)  
* HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,  
* STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
```

\* ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED  
\* OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

\*=====

\*

\* This product includes cryptographic software written by Eric Young  
\* (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim  
\* Hudson (tjh@cryptsoft.com).

\*

\*/

Original SSLeay License

-----

/\* Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)

\* All rights reserved.

\*

\* This package is an SSL implementation written

\* by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

\* The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

\*

\* This library is free for commercial and non-commercial use as long as

\* the following conditions are aheared to. The following conditions

\* apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA,

\* lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation

\* included with this distribution is covered by the same copyright terms

\* except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

\*

\* Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in

\* the code are not to be removed.

\* If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution

\* as the author of the parts of the library used.

\* This can be in the form of a textual message at program startup or

\* in documentation (online or textual) provided with the package.

\*

\* Redistribution and use in source and binary forms, with or without

\* modification, are permitted provided that the following conditions

\* are met:

\* 1. Redistributions of source code must retain the copyright

\* notice, this list of conditions and the following disclaimer.

\* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright

\* notice, this list of conditions and the following disclaimer in the

\* documentation and/or other materials provided with the distribution.

\* 3. All advertising materials mentioning features or use of this software

\* must display the following acknowledgement:

\* "This product includes cryptographic software written by

\* Eric Young (eay@cryptsoft.com)"

\* The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library

\* being used are not cryptographic related :-).

\* 4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from

\* the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:

\* "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

\*

\* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND

\* ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE

\* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE  
\* ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE  
\* FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL  
\* DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS  
\* OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)  
\* HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT  
\* LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY  
\* OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF  
\* SUCH DAMAGE.

\*

\* The licence and distribution terms for any publically available version or  
\* derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be  
\* copied and put under another distribution licence  
\* [including the GNU Public Licence.]

\*/





## Luiリモートスクリーン for Android ユーザーズガイド



NEC

Luiリモートスクリーン for Android ユーザーズガイド

NECパーソナルコンピュータ株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1(ゲートシティ大崎 ウエストタワー)